

令和2年度

沖縄県立芸術大学音楽学部
沖縄県立芸術大学大学院(修士課程)音楽芸術研究科

履修案内

沖縄県立芸術大学

編集 音楽学部教務・学生委員会
大学院(修士課程)音楽芸術研究科運営委員会

2020.3.31 *Okinawa Prefectural University of Arts*

音 楽 学 部

音楽学部

履修案内

目次

沖縄県立芸術大学音楽学部履修規程	4
沖縄県立芸術大学音楽学部履修要領	12
教職課程の履修要領	28
博物館学課程履修要領	32

履修の手引き

I. 専攻（コース）別ガイダンス

【音楽表現専攻（声楽コース）】	34
【音楽表現専攻（ピアノコース）】	35
【音楽表現専攻（弦楽コース）】	36
【音楽表現専攻（管打楽コース）】	37
【音楽表現専攻（作曲理論コース）】	38
【音楽文化専攻（沖縄文化コース）】	39
【音楽文化専攻（音楽学コース）】	40
【琉球芸能専攻（琉球古典音楽コース）】	41
【琉球芸能専攻（琉球舞踊組踊コース）】	42

II. 各科目の履修ガイダンス

1. 全学教育科目	43
2. 専門教育科目	
<1> 必修科目	43
<2> 関連科目	43
<3> 選択科目	43
<4> 専門共通科目	44
<5> 副科ピアノ	45
<6> 副科声楽・合唱	45
<7> その他の副科実技	45
<8> ソルフェージュ・和声・楽式論・音楽理論科目等	46
<9> 音楽史科目	47
<10> アートマネジメントに関する科目	47
<11> 室内楽	48

III. 資格課程の履修

IV. 履修に関する資料の活用について

沖縄県立芸術大学音楽学部履修規程

(平成17年3月17日評議会決定)

(趣旨)

第1条 この規程は、沖縄県立芸術大学学則に定めるもののほか、音楽学部の授業科目の種類、単位、履修方法、その他必要な事項を定めるものとする。

(授業科目)

第2条 各授業科目の名称及び単位数は、別表第1及び別表第2に定めるとおりとする。

(授業の方法)

第3条 授業の方法は、講義、演習、実験、実習及び実技のいずれかにより、又はこれらの併用により行う。

(履修方法)

第4条 学生は、全学教育科目及び専門教育科目について学科・専攻・コース別に定める基準により、所定の科目及び単位を修得しなければならない。

2 前項の全学教育科目及び専門教育科目の履修方法は、別に定める履修要領のとおりとする。

(教職課程)

第4条の2 「各教科の指導法」及び「教育の基礎的理解に関する科目等」に開設する授業科目の名称並びに単位数は別表第3に定めるとおりとする。

2 教育職員免許状を取得しようとする者は、教育職員免許法及び同法施行規則に基づき本学で定める単位を、別に定める履修要領に従い修得しなければならない。

(博物館学課程)

第4条の3 博物館に関する科目(指定教育科目)を別表4に定めるとおりとする。

2 学芸員の資格を得ようとする者は、博物館法及び博物館法施行規則に基づき本学で定める単位を、別に定める履修要領に従い修得しなければならない。

第4条の4 単位の計算方法は、次のように定める。

- (1) 講義については、15時間の講義をもって1単位とする。
- (2) 演習については、30時間の演習をもって1単位とする。
- (3) 実験、実習及び実技等の授業については、30時間の実験、実習及び実技等をもって1単位とする。
- (4) 個人指導による実技の授業については、5時間の実技をもって1単位とする。また、卒業研究の単位数は、各専攻で定めたものとする。

(授業科目の公示)

第5条 各学年度(前期及び後期)に開設する授業科目、

単位数及び担当教員については、その学年度(前期及び後期)の授業開始に先立って公示する。ただし、臨時に開設する授業科目については、その都度公示する。

(履修登録)

第6条 学生は、毎学年度(前期及び後期)の定められた期間内に、履修しようとする授業科目を教務学生課に届け出ることとする。この手続きを履修登録という。

2 臨時に開設される授業科目の履修登録については、その都度公示する期間内において行うものとする。

(履修登録の制限)

第7条 授業科目の受講人数は、教材、教室の収容人員等により制限することがある。

2 受講人員が著しく少ない授業科目については、開講しないことがある。

3 個別の授業科目の履修登録にあたって、あらかじめ公示により、登録の資格に専攻・コース又は既に履修し単位を修得した授業科目等の条件を付すことがある。

4 特に指定のある場合のほか、同一時間に1科目を超えて履修登録することはできない。

(履修登録の上限)

第8条 1箇学期に履修登録できる単位数は、原則として22単位までとする。ただし、自由科目、「各教科の指導法」及び「教育の基礎的理解に関する科目等」に開設する授業科目、博物館に関する科目(指定教育科目)及び集中講義による科目を除く。

2 所定の単位を優れた成績をもって修得した学生については、前項に定める上限を超えて授業科目の履修登録を認めることがある。

(履修登録上限の緩和)

第8条の2 以下の各号をすべて満たす学生については、1箇学期につき26単位までの履修登録を認める。

- (1) 前年度のすべての科目の成績において「不可」がないこと。
- (2) 前年度のすべての科目の成績において「可」が1科目を超えないこと。

(1学年に修得すべき単位数)

第9条 学生は、卒業に要する最終学年を除き、1学年に最低20単位以上を修得しなければならない。ただし、自由科目、「各教科の指導法」及び「教育の基礎的理解に関する科目等」に開設する授業科目並びに博物館に関する科目(指定教育科目)を除く。

2 卒業に要する最終学年を除き、1学年に20単位以上を修得できなかった学生については、原級に留め置く

こととする。ただし、当該年次に修得した単位は認定する。

- 3 前項本文の規定にかかわらず、姉妹校派遣留学生の留学先における学修成果について、同一年度の1年間を通して修めたものと教授会が認めた場合は、この限りではない。

(出席)

第10条 学生は、履修登録した授業科目の授業に常に出席しなければならない。

- 2 履修登録した授業科目にやむを得ず欠席する場合は、あらかじめ当該授業科目の担当教員に届け出なければならない。

- 3 病気その他の理由により1週間以上欠席する場合には、欠席届に医師の診断書又は欠席の理由となる証明書等を添付し、教務学生課に提出するものとする。

- 4 忌引きのため欠席するときは、10日以内に忌引届を学部長に提出しなければならない。

- 5 忌引日数は、次のとおりとする。

- (1) 1親等の血族及び配偶者 7日間
- (2) 2親等の血族及び1親等の姻族 5日間
- (3) 3親等の血族及び2親等の姻族 3日間

- 6 次に掲げる理由により、通常の授業に出席できない場合は、欠席日数に加えない。

- (1) 忌引
- (2) 教育実習
- (3) 介護等体験実習
- (4) 学外研究
- (5) 定期公演
- (6) 学校保健安全法施行規則で定められた感染症
- (7) その他教授会が認めた特別な理由

(試験)

第11条 定期試験は、学期末に期間を定めて行う。試験科目及び日時については、試験の始まる1週間前までに公示する。

- 2 前項の規定にかかわらず、授業科目によっては、臨時に試験を行うことがある。

(追試験)

第12条 所定の試験に欠席した者の追試験は行わない。

ただし、病気その他特別な理由(第10条第6項に掲げる理由、公の証明書のある事故等)によりやむを得ず受験できなかった者に対しては、願い出により追試験を行うことができる。

- 2 前項の規定による追試験は、当該学期の末日までに担当教員の指定した日に行う。

(再試験)

第13条 不合格となった授業科目の再試験は行わない。

ただし、当該学期に履修登録した授業科目の中で教授会が認めた授業科目については、再試験を行うことがある。

- 2 前項の規定による再試験は、担当教員の指定した日に行う。

(履修の要件)

第14条 授業科目の授業総時間数の3分の1以上欠席した者には、その授業科目の単位は与えない。

(成績評価の基準)

第15条 授業科目の成績評価基準は、次のとおりとする。

評語	評点	基準
優	80点～100点	到達目標を十分に達成し、内容が優れている。
良	70点～79点	到達目標を概ね達成している。
可	60点～69点	到達目標を最低限度達成している。
不可	59点以下	到達目標を達成していない。 履修放棄又は受験放棄

(再登録)

第16条 既に履修し単位を修得した授業科目は、再度履修登録することはできない。ただし、不可とされた授業科目については、再度履修登録することができる。

- 2 前項の規定に基づき再度履修登録した授業科目については、学則第31条の規定に従って、改めて評価する。

(平成31年3月以前の附則搭載省略)

附 則 (令和2年3月26日学長決裁)

- 1 この規程は、令和2年4月1日から施行する。
- 2 この規程の第2条及び第4条の2の規定は、令和2年度以降に入学する学生について適用し、平成31年度以前に入学した学生については、なお従前の例による。

別表第1 (第2条関係)
全学教育科目及び単位

1. 初年次科目

区分	授業科目名	単位数
初年次科目	初年次セミナー	1

2. リテラシー科目

区分	授業科目名	単位数
日本語	国語表現法	2
	コンピュータ情報論	2
外国語	英語 I	2
	英語 II	2
	英語聴読 A	2
	英語聴読 B	2
	英語文法	2
	英語作文	2
	英語特演 I	2
	英語特演 II	2
	独語 I	2
	独語 II	2
	独語 III	2
	独語 IV	2
	独語特演 A	2
	独語特演 B	2
	仏語 I	2
	仏語 II	2
	仏語 III	2
	仏語 IV	2
	仏語特演 A	2
	仏語特演 B	2
	伊語 I	2
	伊語 II	2
	伊語 III	2
	伊語 IV	2
	伊語特演 A	2
	伊語特演 B	2
	中国語 I	2
	中国語 II	2
	中国語 III	2
	中国語 IV	2
中国語特演 A	2	
中国語特演 B	2	
日本語初級 I	2	
日本語初級 II	2	
日本語中級 I	2	
日本語中級 II	2	
日本語上級 I	2	
日本語上級 II	2	
日本語特演	2	

3. 一般教養科目

区分	授業科目名	単位数	
一般教養科目	人文科学系	哲学 A	2
		哲学 B	2
		宗教学	2
		言語学 A	2
		言語学 B	2
		文学概論	2
	社会科学系	中国文学	2
		日本文学	2
		考古学	2
		歴史学 A	2
		歴史学 B	2
		日本国憲法	2
	自然科学系	文化人類学	2
		心理学	2
		数学	2
		化学	2
		生物学 A	2
		生物学 B	2
生命科学	2		
自然科学概説学	2		
物理	2		

4. 芸術教養科目

区分	授業科目名	単位数
芸術教養科目	美学	2
	現代芸術概論	2
	美術史	2
	民族音楽学概論	2
	音楽史	2
	ポピュラー音楽論	2
	演劇概論	2
	アートマネジメント概論	2
	芸術とキャリアデザイン I	2
	芸術と風土	2
	芸術と科学	2
	言語と文化	2
	芸術と心の臨床	2

5. 沖縄の文化に関する科目

区分	授業科目名	単位数
沖縄の文化に関する科目	琉球文学	2
	琉球音楽史 A	2
	琉球音楽史 B	2
	民俗学	2
	自然環境論	2
	沖縄学	2
	沖縄美術工芸史	2
	琉球芸能文化論	2
	琉球語基礎	2

6. 健康・運動科目

区分	授業科目名	単位数
健康・運動科目	健康・運動理論	2
	健康・運動実技 A	1
	健康・運動実技 B	1

別表第2 (第2条関係)
音楽学部専門教育科目及び単位
1. 必修科目

専攻	コース	授業科目名	単位数
音楽表現	声楽	声楽実技Ⅰ～Ⅱ	3・3
		声楽実技Ⅲ～Ⅳ	3・3
		声楽実技Ⅴ～Ⅵ	3・3
		声楽実技Ⅶ～Ⅷ	3・3
		合唱Ⅰ～Ⅱ	1・1
		合唱Ⅲ～Ⅳ	1・1
		合唱Ⅴ～Ⅵ	1・1
		合唱Ⅶ～Ⅷ	1・1
		オペラ総合実習Ⅰ～Ⅱ	1・1
		オペラ総合実習Ⅲ～Ⅳ	1・1
		重唱Ⅰ～Ⅱ	1・1
		音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1
		ソルフェージュⅠ～Ⅱ(表)	1・1
		ソルフェージュⅢ～Ⅳ(表)	1・1
		和声Ⅰ～Ⅱ(表)	2・2
	和声Ⅲ～Ⅳ(表)	2・2	
	西洋音楽通史A・B	2・2	
	副科ピアノⅠ～Ⅱ(表)	1・1	
	副科ピアノⅢ～Ⅳ(表)	1・1	
	舞台表現演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	
	ピアノ	ピアノ実技Ⅰ～Ⅱ	3・3
		ピアノ実技Ⅲ～Ⅳ	3・3
		ピアノ実技Ⅴ～Ⅵ	3・3
		ピアノ実技Ⅶ～Ⅷ	3・3
		ピアノ重奏Ⅰ～Ⅱ	1・1
		伴奏法Ⅰ～Ⅱ	1・1
		音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1
		ソルフェージュⅠ～Ⅱ(表)	1・1
		ソルフェージュⅢ～Ⅳ(表)	1・1
		和声Ⅰ～Ⅱ(表)	2・2
		和声Ⅲ～Ⅳ(表)	2・2
		副科声楽Ⅰ～Ⅱ(表)	1・1
		西洋音楽通史A・B	2・2
ピアノ重奏Ⅲ～Ⅳ		1・1	
ピアノ構造学		2	
鍵盤音楽史		2	

専攻	コース	授業科目名	単位数
音楽表現	弦楽	弦楽実技Ⅰ～Ⅱ	3・3
		弦楽実技Ⅲ～Ⅳ	3・3
		弦楽実技Ⅴ～Ⅵ	3・3
		弦楽実技Ⅶ～Ⅷ	3・3
		弦楽基礎アンサンブルⅠ～Ⅱ	1・1
		弦楽合奏Ⅰ～Ⅱ	1・1
		弦楽合奏Ⅲ～Ⅳ	1・1
		オーケストラⅠ～Ⅱ	1・1
		オーケストラⅢ～Ⅳ	1・1
		オーケストラⅤ～Ⅵ	1・1
		オーケストラⅦ～Ⅷ	1・1
		音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1
		ソルフェージュⅠ～Ⅱ(表)	1・1
		ソルフェージュⅢ～Ⅳ(表)	1・1
		和声Ⅰ～Ⅱ(表)	2・2
	和声Ⅲ～Ⅳ(表)	2・2	
	副科声楽Ⅰ～Ⅱ(表)	1・1	
	西洋音楽通史A・B	2・2	
	副科ピアノⅠ～Ⅱ(表)	1・1	
	副科ピアノⅢ～Ⅳ(表)	1・1	
	管打楽	管打楽実技Ⅰ～Ⅱ	3・3
		管打楽実技Ⅲ～Ⅳ	3・3
		管打楽実技Ⅴ～Ⅵ	3・3
		管打楽実技Ⅶ～Ⅷ	3・3
		管打合奏Ⅰ～Ⅱ	1・1
		管打合奏Ⅲ～Ⅳ	1・1
		音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1
		ソルフェージュⅠ～Ⅱ(表)	1・1
		ソルフェージュⅢ～Ⅳ(表)	1・1
		和声Ⅰ～Ⅱ(表)	2・2
		和声Ⅲ～Ⅳ(表)	2・2
		副科声楽Ⅰ～Ⅱ(表)	1・1
		西洋音楽通史A・B	2・2
		副科ピアノⅠ～Ⅱ(表)	1・1
		副科ピアノⅢ～Ⅳ(表)	1・1
	作曲理論	作曲実技Ⅰ～Ⅱ	3・3
		作曲実技Ⅲ～Ⅳ	3・3
		作曲実技Ⅴ～Ⅵ	3・3
		作曲実技Ⅶ～Ⅷ	3・3
		作曲演習Ⅰ～Ⅱ	1・1
		作曲演習Ⅲ～Ⅳ	1・1
		作曲演習Ⅴ～Ⅵ	1・1
		作曲演習Ⅶ～Ⅷ	1・1
		音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1
		ソルフェージュⅠ～Ⅱ(表)	1・1
		ソルフェージュⅢ～Ⅳ(表)	1・1
		副科声楽Ⅰ～Ⅱ(表)	1・1
		楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(表)	2・2
		西洋音楽通史A・B	2・2
		副科ピアノⅠ～Ⅱ(表)	1・1
	副科ピアノⅢ～Ⅳ(表)	1・1	
鍵盤楽器実技Ⅰ～Ⅱ	2・2		
鍵盤楽器実技Ⅲ～Ⅳ	2・2		
対位法Ⅰ～Ⅱ	2・2		

専攻	コース	授業科目名	単位数
音楽文化	沖縄文化	音楽文化入門 a・b	2・2
		音楽文化入門 c・d	2・2
		英語文献講読 a・b	1・1
		琉球芸能史	2
		琉球音楽論 A・B	2・2
		琉球芸能論 A・B	2・2
		舞台制作論 A・B	2・2
		舞台制作演習 I～II	1・1
		音楽事業演習 I～II	1・1
		音楽文化研究 I～II	1・1
		音楽文化研究 III	1
		卒業研究	4
		音楽・舞踊実技 I～II	1・1
		音楽基礎演習 I～II	1・1
		ソルフェージュ I～II (文)	1・1
		副科声楽 I (文)	1
		副科ピアノ I (文)	1
	和声 I (文)	2	
	民族音楽学 A	2	
	日本音楽史 A	2	
	西洋音楽史講義 A・B	2・2	
	音楽文化入門 a・b	2・2	
	音楽文化入門 c・d	2・2	
	英語文献講読 a・b	1・1	
	民族音楽学 A・B	2・2	
	日本音楽史 A・B	2・2	
	西洋音楽史講義 A・B	2・2	
	音楽文化研究 I～II	1・1	
	音楽文化研究 III	1	
	卒業研究	4	
	音楽基礎演習 I～II	1・1	
	ソルフェージュ I～II (文)	1・1	
	副科声楽 I～II (文)	1・1	
	副科ピアノ I～II (文)	1・1	
副科ピアノ III～IV (文)	1・1		
和声 I～II (文)	2・2		
楽曲分析 I～II (文)	2・2		

専攻	コース	授業科目名	単位数
琉球音楽	琉球古典音楽	琉球古典音楽実技 I～II	3・3
		琉球古典音楽実技 III～IV	3・3
		琉球古典音楽実技 V～VI	3・3
		琉球古典音楽実技 VII～VIII	3・3
		総合実習 I～II	1・1
		総合実習 III～IV	1・1
		琉球楽器実技 I～II	1・1
		地謡実技 I～II	1・1
		日本・東洋音楽史	2
		琉球芸能史	2
		琉球音楽論 A・B	2・2
		詞章研究 I～II	2・2
		詞章研究 III	2
		琉球語 I	2
		ソルフェージュ I (琉)	1
		副科ピアノ I (琉)	1
		副科声楽 I (琉)	1
	西洋音楽理論 I	2	
	琉球舞踊実技 I～II	2・2	
	琉球舞踊実技 III～IV	2・2	
	琉球舞踊実技 V～VI	2・2	
	琉球舞踊実技 VII～VIII	2・2	
	組踊実技 I～II	1・1	
	組踊実技 III～IV	1・1	
	組踊実技 V～VI	1・1	
	組踊実技 VII～VIII	1・1	
	総合実習 I～II	1・1	
	総合実習 III～IV	1・1	
	扮装実習 I～II	1・1	
	地謡実技 I～II	1・1	
	日本・東洋音楽史	2	
	琉球芸能史	2	
	琉球音楽論 A・B	2・2	
	琉球芸能論 A・B	2・2	
詞章研究 I～II	2・2		
詞章研究 III	2		
琉球語 I	2		
ソルフェージュ I (琉)	1		
副科ピアノ I (琉)	1		
副科声楽 I (琉)	1		
西洋音楽理論 I	2		

別表第2 (第2条関係)
音楽学部専門教育科目及び単位
2. 選択科目

専攻	コース	授業科目名	単位
音楽表現	声楽	声楽アンサンブル基礎Ⅰ～Ⅱ	1・1
		演奏解釈論	1
		舞台語学演習a～d	各1
		音声生理学	2
		声楽史	2
		音楽美学概論	2
		対位法Ⅰ～Ⅱ	2・2
		鍵盤音楽史	2
		管弦楽史	2
		楽器論A・B	2・2
		管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ	2・2
		西洋音楽史特講	2
		琉球芸能史	2
		琉球音楽論A・B	2・2
		琉球芸能論A・B	2・2
		楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(表)	2・2
		副科ピアノⅤ～Ⅵ(表)	1・1
	副科ピアノⅦ～Ⅷ(表)	1・1	
	指揮法(表)	2	
	日本・東洋音楽史	2	
	舞台制作論A	2	
	公共文化政策論	2	
	音楽組織論	2	
	舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	
	ピアノ	室内楽Ⅰ～Ⅱ	2・2
		伴奏法Ⅲ～Ⅳ	1・1
		ピアノ指導法Ⅰ～Ⅱ	1・1
		和声Ⅴ～Ⅵ(表)	2・2
		対位法Ⅰ～Ⅱ	2・2
		舞台語学演習a～d	各1
		演奏解釈論	1
		西洋音楽史特講	2
		声楽史	2
		管弦楽史	2
音楽美学概論		2	
楽器論A・B		2・2	
管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ		2・2	
音声生理学		2	
琉球芸能史		2	
琉球音楽論A・B		2・2	
琉球芸能論A・B		2・2	
楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(表)	2・2		
副科声楽Ⅲ～Ⅳ(表)	1・1		
指揮法(表)	2		
日本・東洋音楽史	2		
舞台制作論A	2		
公共文化政策論	2		
音楽組織論	2		
舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	1・1		

専攻	コース	授業科目名	単位
音楽表現	弦楽	室内楽Ⅰ～Ⅱ	2・2
		室内楽Ⅲ	2
		弦楽合奏Ⅴ～Ⅵ	1・1
		弦楽合奏Ⅶ～Ⅷ	1・1
		管弦楽史	2
		管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ	2・2
		演奏解釈論	1
		音楽美学概論	2
		音声生理学	2
		対位法Ⅰ～Ⅱ	2・2
		楽器論A・B	2・2
		声楽史	2
		鍵盤音楽史	2
		西洋音楽史特講	2
		琉球芸能史	2
		琉球音楽論A・B	2・2
		琉球芸能論A・B	2・2
	楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(表)	2・2	
	副科声楽Ⅲ～Ⅳ(表)	1・1	
	副科ピアノⅤ～Ⅵ(表)	1・1	
	副科ピアノⅦ～Ⅷ(表)	1・1	
	指揮法(表)	2	
	日本・東洋音楽史	2	
	オーケストラ実習Ⅰ～Ⅱ	1・1	
	オーケストラ実習Ⅲ～Ⅳ	1・1	
	舞台制作論A	2	
	公共文化政策論	2	
	音楽組織論	2	
	舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	

専攻	コース	授業科目名	単位
音楽表現	管打楽	オーケストラⅠ～Ⅱ	1・1
		オーケストラⅢ～Ⅳ	1・1
		オーケストラⅤ～Ⅵ	1・1
		オーケストラⅦ～Ⅷ	1・1
		音楽編オーケストラスタディーⅠ～Ⅱ	1・1
		音楽編オーケストラスタディーⅢ～Ⅳ	1・1
		音楽編オーケストラスタディーⅤ～Ⅵ	1・1
		音楽編オーケストラスタディーⅦ～Ⅷ	1・1
		室内楽Ⅰ～Ⅱ	2・2
		室内楽Ⅲ	2
		管弦楽史	2
		管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ	2・2
		演奏解釈論	1
		音楽美学概論	2
		対位法Ⅰ～Ⅱ	2・2
		楽器論A・B	2・2
		音声生理学	2
	声楽史	2	
	鍵盤音楽史	2	
	西洋音楽史特講	2	
	琉球芸能史	2	
	琉球音楽論A・B	2・2	
	琉球芸能論A・B	2・2	
	楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(表)	2・2	
	副科声楽Ⅲ～Ⅳ(表)	1・1	
	副科ピアノⅤ～Ⅵ(表)	1・1	
	副科ピアノⅦ～Ⅷ(表)	1・1	
	指揮法(表)	2	
	日本・東洋音楽史	2	
	オーケストラ実習Ⅰ～Ⅱ	1・1	
	オーケストラ実習Ⅲ～Ⅳ	1・1	
	舞台制作論A	2	
	公共文化政策論	2	
	音楽組織論	2	
	舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	
	作曲理論	管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ	2・2
		管弦楽史	2
		声楽史	2
		鍵盤音楽史	2
		音楽美学概論	2
		楽器論A・B	2・2
		アジア音楽構造学A・B	2・2
		琉球芸能史	2
		琉球音楽論A・B	2・2
		琉球芸能論A・B	2・2
		西洋音楽史特講	2
		副科声楽Ⅲ～Ⅳ(表)	1・1
副科ピアノⅤ～Ⅵ(表)		1・1	
副科ピアノⅦ～Ⅷ(表)		1・1	
指揮法(表)		2	
日本・東洋音楽史		2	
舞台制作論A		2	
公共文化政策論		2	
音楽組織論		2	
舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ		1・1	

専攻	コース	授業科目名	単位数
音楽文化	神楽文化	副科声楽Ⅱ(文)	1
		副科ピアノⅡ(文)	1
		楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(文)	2・2
		和声Ⅱ(文)	2
		民族音楽学B	2
		日本音楽史B	2
		楽劇理論A・B	2・2
		楽器論A・B	2・2
		アジア音楽構造学A・B	2・2
		フィールドワーク演習A・B	1・1
		ポピュラー音楽理論Ⅰ～Ⅱ	1・1
		音楽創作演習A・B	1・1
		東洋音楽史	2
		公共文化政策論	2
		音楽組織論	2
		楽書講読A・B	1・1
		西洋音楽理論Ⅰ～Ⅱ	2・2
		西洋音楽史特講	2
		声楽史	2
		鍵盤音楽史	2
		管弦楽史	2
		管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ	2・2
		音楽美学概論	2
	対位法Ⅰ～Ⅱ	2・2	
	ソルフェージュⅢ～Ⅳ(文)	1・1	
	和声Ⅲ～Ⅳ(文)	2・2	
	副科ピアノⅢ～Ⅳ(文)	1・1	
	副科ピアノⅤ～Ⅵ(文)	1・1	
	副科ピアノⅦ～Ⅷ(文)	1・1	
	副科声楽Ⅲ～Ⅳ(文)	1・1	
	指揮法(文)	2	
	音楽学	民族音楽学演習A・B	1・1
		日本音楽史演習A・B	1・1
		西洋音楽史演習A・B	1・1
		音楽美学A・B	1・1
		音楽・舞踊実技Ⅰ～Ⅱ	1・1
		琉球芸能史	2
		琉球音楽論A・B	2・2
		琉球芸能論A・B	2・2
		舞台制作論A・B	2・2
		楽書講読A・B	1・1
		西洋音楽史特講	2
		楽劇理論A・B	2・2
		楽器論A・B	2・2
		アジア音楽構造学A・B	2・2
		フィールドワーク演習A・B	1・1
		ポピュラー音楽理論Ⅰ～Ⅱ	1・1
公共文化政策論		2	
音楽組織論		2	
声楽史		2	
鍵盤音楽史		2	
管弦楽史		2	
東洋音楽史		2	
管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ		2・2	
音楽美学概論		2	
対位法Ⅰ～Ⅱ	2・2		
ソルフェージュⅢ～Ⅳ(文)	1・1		
和声Ⅲ～Ⅳ(文)	2・2		
副科ピアノⅤ～Ⅵ(文)	1・1		
副科ピアノⅦ～Ⅷ(文)	1・1		
副科声楽Ⅲ～Ⅳ(文)	1・1		
指揮法(文)	2		
舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	1・1		

専攻	コース	授業科目名	単位数
琉球古典音楽	琉球古典音楽	地謡実技Ⅲ～Ⅳ	1・1
		関連琉舞組踊実技Ⅰ～Ⅱ	1・1
		琉球楽器実技Ⅲ～Ⅳ	1・1
		琉球楽器実技Ⅴ～Ⅵ	1・1
		和楽器実技Ⅰ～Ⅱ	1・1
		琉球芸能論A・B	2・2
		琉球音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1
		音楽創作演習A・B	1・1
		音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1
		琉球語Ⅱ	2
		学外研究	2
		西洋音楽理論Ⅱ	2
		ソルフェージュⅡ(琉)	1
		副科ピアノⅡ(琉)	1
		副科声楽Ⅱ(琉)	1
		民族音楽学A・B	2・2
		アジア音楽構造学A・B	2・2
		楽器論A・B	2・2
		楽劇理論A・B	2・2
		ソルフェージュⅢ～Ⅳ(琉)	1・1
		副科ピアノⅢ～Ⅳ(琉)	1・1
		西洋音楽理論Ⅲ～Ⅳ	2・2
		副科声楽Ⅲ～Ⅳ(琉)	1・1
	指揮法(琉)	2	
	西洋音楽史概論	2	
	舞台制作論A	2	
	公共文化政策論	2	
	音楽組織論	2	
	琉球芸能	舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	1・1
		扮装実習Ⅲ～Ⅳ	1・1
		琉球楽器実技Ⅰ～Ⅱ	1・1
		琉球楽器実技Ⅲ～Ⅳ	1・1
		関連歌三線実技Ⅰ～Ⅱ	1・1
		舞踊創作演習Ⅰ～Ⅱ	1・1
		琉球語Ⅱ	2
		舞踊基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1
		舞踊理論	2
		空手・古武道実技Ⅰ～Ⅱ	1・1
		比較舞踊実技Ⅰ～Ⅱ	1・1
		比較舞踊実技Ⅲ～Ⅳ	1・1
		学外研究	2
		楽劇理論A・B	2・2
		西洋音楽理論Ⅱ	2
		ソルフェージュⅡ(琉)	1
		音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1
		副科ピアノⅡ(琉)	1
		民族音楽学A・B	2・2
アジア音楽構造学A・B		2・2	
楽器論A・B		2・2	
副科声楽Ⅱ(琉)		1	
副科声楽Ⅲ～Ⅳ(琉)		1・1	
ソルフェージュⅢ～Ⅳ(琉)		1・1	
副科ピアノⅢ～Ⅳ(琉)	1・1		
西洋音楽理論Ⅲ～Ⅳ	2・2		
指揮法(琉)	2		
西洋音楽史概論	2		
舞台制作論A	2		
公共文化政策論	2		
音楽組織論	2		
舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	1・1		

3. 選択科目（専門共通科目）

区分	授業科目名	単位数
専門共通科目	音 響 学	2
	副科合唱 I ~ II	1・1
	副科実技 I ~ II	1・1
	副科実技 III ~ IV	1・1
	身体基礎演習 I ~ II	1・1
	器楽合奏 I ~ II	1・1
	ガムラン演習 I ~ II	1・1
	音楽企画実習 I ~ II	1・1

別表第3（第4条の2関係）
「各教科の指導法」の科目及び単位

授業科目名	単位数
音楽科教育法 I	2
音楽科教育法 II	4
音楽科教育法 III	2

教育の基礎的理解に関する科目等及び単位

授業科目名	単位数
教 育 原 理	2
教 職 論	2
教 育 行 政	2
教 育 心 理 学	2
特 別 支 援 教 育	2
教 育 課 程	2
道徳の理論及び指導法	2
総合的な学習の時間の指導法	2
特 別 活 動	2
教 育 方 法	2
生徒・進路指導論	2
学校カウンセリング	2
教育実習（長期）	5
教育実習（短期）	3
教職実践演習（中・高）	2

別表第4（第4条の3関係）
博物館に関する科目（指定教育科目）
及び単位

授業科目名	単位数
生涯学習概論	2
博物館概論	2
博物館経営論	2
博物館資料論	2
博物館資料保存論	2
博物館展示論	2
博物館情報・メディア論	2
博物館教育論	2
博物館実習	3

沖縄県立芸術大学音楽学部履修要領

この要領は、沖縄県立芸術大学音楽学部履修規程(以下「規程」という。)第4条第1項及び第2項に基づき、開設科目、卒業要件単位、授業科目の履修時期、履修の方法その他必要な事項を定める。

1 開設科目と卒業要件単位

本学における授業科目は、全学教育科目と専門教育科目からなっている。本学を卒業するためには、4年以上在学し、それぞれの専攻分野の履修方法に従って、下表に示す最低基準の単位を修得しなければならない。

全学教育及び専門教育科目における卒業要件単位

区分		所要単位数			備考	
全学教育科目	初年次科目	1			英語Ⅰ・Ⅱは必修	
	リテラシー科目	日本語	10～			
		情報				
		外国語	8～			
	一般教養科目	人文科学系	2～	8～		34～
		社会科学系	2～			
		自然科学系	2～			
	芸術教養科目	4～				
沖縄の文化に関する科目	4～					
健康・運動科目	2～					
専門教育科目	専攻	コース	所要単位数			
			必修	選択	小計	
	音楽表現	声楽	62	20～	82～	
		ピアノ	54	22～	76～	
		弦楽	62	18～	80～	
		管打楽	60	20～	80～	
		作曲理論	62	23～	85～	
	音楽文化	沖縄文化	53	35～	88～	
		音楽学	51	35～	86～	
	琉球芸能	琉球古典音楽	53	29～	82～	
琉球舞踊組踊		57	29～	86～		
卒業要件単位		124			教育の基礎的理解に関する科目等のうち「教育原理」「教育心理学」「特別支援教育」の修得単位を卒業要件単位に算入できる。	

2 授業科目の履修方法

教育課程の編成に当たっては、1年次から全学教育科目及び専門教育科目を並行して履修することになっているが、原則としてリテラシー科目、健康・運動科目は1、2年次を中心に、その他の全学教育科目及び専門教育科目は1年次から4年次にわたって履修するようになっている。卒業要件単位については、各区分の所要単位数を満たせばどの区分からも任意に履修できる。

○授業科目の種別について

本学の授業科目には科目名の末尾に番号等が付されているものがある。それらは科目開設の趣旨や性格、また分類上、以下のようなルールで大別されている。

①ローマ数字(I, II等)の付されたもの(段階履修科目)

段階的に履修しなければならない科目である。すなわち、Iの単位を未修得のままIIを受講したり、同一学年にIおよびIIを並行履修することはできない。

②A/B等の付されたもの

前期/後期ごとに授業内容の変わる科目である。科目の履修にあたっては、A,BまたはB,Aのようにどちらからでも履修登録することのできる科目である。

(1) 全学教育科目

全学教育科目には6つの区分がある。それぞれの区分の開設の目的は次のとおりである。

初年次科目は全ての新入生を対象(必修)とし、高校から大学への移行を円滑に促すため、大学における学修や生活に必要な技能や知識、態度や心構えを身につける目的で開設される。

リテラシー科目は、言語コミュニケーション能力や情報コミュニケーション能力の養成を目的として開設され、学修活動の基礎となる自己表現力を磨く科目である。

一般教養科目は、人文科学、社会科学、自然科学の3分野で構成されており、教養の基礎を学ぶための科目が広く置かれている。

芸術教養科目は広範な芸術に関する教養を身につけるために開設され、専門以外の芸術諸領域についても学べるようになっている。

沖縄の文化に関する科目は、沖縄文化に関する広範な教養を身につけるために開設され、沖縄の歴史、文化、芸術などの諸領域について深く学べるようになっている。

健康・運動科目は、理論と実技を通して健康に関する正しい知識と態度を身につけ、生涯にわたって健康で豊かな生活をつくり上げていくための基本的な姿勢を培うことを目的としている。

*教職希望者は健康・運動実技1単位以上必修

外国語科目

- a 外国語科目は、8単位を卒業要件のための最低要件とし、I～IVは段階的に履修しなければならない。
- b 外国語8単位のうち、「英語I」及び「英語II」の4単位を必修とする。ただし、日本語を母語としない留学生は、「日本語」諸科目から4単位を必修とする。
- c 英語は原則として1年次の前期から受講を開始し、「英語I」及び「英語II」は2年次の後期までに履修すること。
- d 前期開設の「英語II」及び後期開設の「英語I」は原則として再履修者以外は登録できない。
- e 外国語8単位のうち、「英語I」及び「英語II」以外の4単位は同一言語で履修すること。
- f 外国語における「日本語」諸科目は、日本語を母語としない留学生のみが登録できる科目である。
- g 外国語については、当該科目の担当教員が履修相当の実力を有すると判断した学生に限り、段階的履修の条件が免除される。該当する学生は、登録の際に「外国語科目段階的履修免除申請書」及び「外国語科目段階的履修免除許可書」を教務学生課に提出すること。

初年次科目

区分	科目コード	授業科目名	単位数	週時間	受講年次	学期	授業区分	備考
初年次科目	11013	初年次セミナー	1	0-2	1	前	演習	1単位必修

リテラシー科目

区分	科目コード	授業科目名	単位数	週時間	受講年次	学期	授業区分	備考
日本語 情報	11045	国語表現法	2	2-0	1~4	前・後	講義	
	13061	コンピュータ情報論	2	2-0	1~4	前・後	講義	
外国語	17111	英語 I	2	3-1	1~4	前・後	演習	必修
	17112	英語 II	2	3-1	1~4	前・後	演習	
	17163	英語講読 A	2	2-0	1~4	前	講義	
	17164	英語講読 B	2	2-0	1~4	後	講義	
	17165	英文法	2	2-0	1~4	前	講義	
	17166	英作文	2	2-0	1~4	後	講義	
	17161	英語特演 I	2	2-0	1~4	前	講義	
	17162	英語特演 II	2	2-0	1~4	後	講義	
	17121	独語 I	2	3-1	1~4	前	演習	
	17122	独語 II	2	3-1	1~4	後	演習	
	17123	独語 III	2	2-0	1~4	前	講義	
	17124	独語 IV	2	2-0	1~4	後	講義	
	17127	独語特演 A	2	2-0	1~4	前	講義	
	17128	独語特演 B	2	2-0	1~4	後	講義	
	17131	仏語 I	2	3-1	1~4	前	演習	
	17132	仏語 II	2	3-1	1~4	後	演習	
	17133	仏語 III	2	2-0	1~4	前	講義	
	17134	仏語 IV	2	2-0	1~4	後	講義	
	17137	仏語特演 A	2	2-0	1~4	前	講義	
	17138	仏語特演 B	2	2-0	1~4	後	講義	
	17141	伊語 I	2	3-1	1~4	前	演習	
	17142	伊語 II	2	3-1	1~4	後	演習	
	17143	伊語 III	2	2-0	1~4	前	講義	
	17144	伊語 IV	2	2-0	1~4	後	講義	
	17147	伊語特演 A	2	2-0	1~4	前	講義	
	17148	伊語特演 B	2	2-0	1~4	後	講義	
	17151	中国語 I	2	3-1	1~4	前	演習	
	17152	中国語 II	2	3-1	1~4	後	演習	
	17153	中国語 III	2	2-0	1~4	前	講義	
	17154	中国語 IV	2	2-0	1~4	後	講義	
	17157	中国語特演 A	2	2-0	1~4	前	講義	
	17158	中国語特演 B	2	2-0	1~4	後	講義	
	17191	日本語初級 I	2	3-1	留学生	前	演習	留学生 対象科目
17192	日本語初級 II	2	3-1	留学生	後	演習		
17193	日本語中級 I	2	3-1	留学生	前	演習		
17194	日本語中級 II	2	3-1	留学生	後	演習		
17195	日本語上級 I	2	2-0	留学生	前	講義		
17196	日本語上級 II	2	2-0	留学生	後	講義		
17197	日本語特演	2	3-1	留学生	後	演習		

10 単位必修

8 単位必修

一般教養科目

区分	科目コード	授業科目名	単位数	週時間	受講年次	学期	授業区分	備考		
一般教養科目	人文科学系	11011	哲学 A	2	2-0	1~4	前	講義	2 単位必修	
		11012	哲学 B	2	2-0	1~4	後	講義		
		11021	宗教学	2	2-0	1~4	後	講義		
		11033	言語学 A	2	2-0	1~4	前	講義		
		11034	言語学 B	2	2-0	1~4	後	講義		
		11041	文学概論	2	2-0	1~4	後	講義		
		11044	中国文学	2	2-0	1~4	後	講義		
		11046	日本文学	2	2-0	1~4	後	講義		
	社会科学系	12014	考古学	2	2-0	1~4	前	講義	8 単位必修 2 単位必修	
		12022	歴史学 A	2	2-0	1~4	後	講義		
		12023	歴史学 B	2	2-0	1~4	前	講義		
		12021	日本国憲法	2	2-0	1~4	前・後	講義		教職必修
		12031	文化人類学	2	2-0	1~4	前	講義		
		12041	心理学	2	2-0	1~4	前・後	講義		
	自然科学系	13011	数学	2	2-0	1~4	前	講義	2 単位必修	
		13021	化学	2	2-0	1~4	後	講義		
		13034	基礎生物学	2	2-0	1~4	前	講義		
		13033	生物多様性学	2	2-0	1~4	後	講義		
		13042	生命科学	2	2-0	1~4	後	講義		
		13053	自然科学概論	2	2-0	1~4	前・後	講義		
		13071	物理学	2	2-0	1~4	後	講義		

芸術教養科目

区分	科目コード	授業科目名	単位数	週時間	受講年次	学期	授業区分	備考
芸術教養科目	15122	美 学	2	2-0	1~2	前	講義	4 単位必修
	15123	現代芸術概論	2	2-0	1~2	前	講義	
	15136	美術史	2	2-0	1~2	後	講義	
	16122	民族音楽学概論	2	2-0	1~2	前	講義	
	16133	音楽史	2	2-0	1~2	後	講義	
	52501	ポピュラー音楽論	2	2-0	1~2	後	講義	
	16905	演劇概論	2	2-0	1~2	前	講義	
	14061	アートマネジメント概論	2	2-0	1~4	後	講義	
	14051	芸術とキャリアデザインⅠ	2	2-0	1~4	前・後	講義	
	14013	芸術と風土	2	2-0	1~4	前	講義	
	14023	芸術と科学	2	2-0	1~4	後	講義	
	14033	言語と文化	2	2-0	1~4	後	講義	
	14052	芸術と心の臨床	2	2-0	1~4	前	講義	

沖縄の文化に関する科目

区分	科目コード	授業科目名	単位数	週時間	受講年次	学期	授業区分	備考
沖縄の文化に関する科目	11047	琉球文学	2	2-0	1~4	前	講義	4 単位必修
	12024	琉球沖縄史A	2	2-0	1~4	前	講義	
	12025	琉球沖縄史B	2	2-0	1~4	後	講義	
	12032	民俗学	2	2-0	1~4	前	講義	
	13052	自然環境論	2	2-0	1~4	前・後	講義	
	14041	沖縄学	2	1-0	1~4	通年	講義	
	15135	沖縄美術工芸史	2	2-0	1~2	後	講義	
	16141	琉球芸能文化論	2	2-0	1~2	後	講義	
	11035	琉球語基礎	2	2-0	1~4	前	講義	

健康・運動科目

区分	科目コード	授業科目名	単位数	週時間	受講年次	学期	授業区分	備考
健康・運動科目	18011	健康・運動理論	2	2-0	1~4	前・後	講義	2 単位必修
	18012	健康・運動実技A	1	0-2	1~4	前・後	実技	
	18013	健康・運動実技B	1	0-2	1~4	前・後	実技	

(2) 音楽学部専門教育科目

専門教育科目の内容と履修

- 1) 専門教育科目については、1年次から4年次までの間に、それぞれの専攻に応じて設定された科目について所定の単位を履修することになっている。したがって、学生はそれぞれの専攻ごとに定められた教育課程に基づいて履修計画をたて、計画的に学習していかなければならない。
- 2) 各専攻の主体となる教育科目として設定されている専攻実技科目等の多くは学年指定を設けてあり、1年次から段階的に履修していくようになっている。当該年次で履修指定された科目が修得できなかった場合は、次の年次に履修すべき当該科目の登録はできない。
- 3) 特定の科目では履修するために予め修得しておくべき科目(基礎教育科目)がある。以下の科目が基礎教育科目として設定されている。

対象科目	受講対象	基礎教育科目
副科合唱Ⅰ～Ⅱ	音楽表現専攻(声楽コース除く)	副科声楽Ⅰ～Ⅱ(表)
	音楽文化専攻	副科声楽Ⅰ～Ⅱ(文)
	琉球芸能専攻	副科声楽Ⅰ～Ⅱ(琉)
楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(表)	音楽表現専攻	和声Ⅰ～Ⅱ(表)
楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(文)	音楽文化専攻	和声Ⅰ～Ⅱ(文)
対位法Ⅰ～Ⅱ	音楽表現専攻	和声Ⅰ～Ⅱ(表)
	音楽文化専攻	和声Ⅰ～Ⅱ(文)
管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ	音楽表現専攻	和声Ⅰ～Ⅱ(表)
	音楽文化専攻	和声Ⅰ～Ⅱ(文)

- 4) 選択科目の履修については、原則的に学生の自由意志によって選択できることになっているが、科目の選択に当っては担任教員と十分に相談のうえ履修していくことが望ましい。
- 5) 専門共通科目は、全専攻学生が自由に選択し、専攻別教育課程修得単位表で定められた範囲で卒業要件単位に算入することができる。

[音楽表現専攻(声楽コース)]

区分	科目コード	授業科目名	単位数	週時間	受講年次	学期	授業区分	卒業要件単位数	履修上の注	
必修科目	主要科目	42113/42114	声楽実技Ⅰ～Ⅱ	3・3	0-1	1	前・後	実技	38単位必修	
		42213/42214	声楽実技Ⅲ～Ⅳ	3・3	0-1	2	前・後	実技		
		42313/42314	声楽実技Ⅴ～Ⅵ	3・3	0-1	3	前・後	実技		
		42413/42414	声楽実技Ⅶ～Ⅷ	3・3	0-1	4	前・後	実技		
		42123/42124	合唱Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	1	前・後	実技		
		42223/42224	合唱Ⅲ～Ⅳ	1・1	0-2	2	前・後	実技		
		42323/42324	合唱Ⅴ～Ⅵ	1・1	0-2	3	前・後	実技		
		42423/42424	合唱Ⅶ～Ⅷ	1・1	0-2	4	前・後	実技		
		42333/42334	オペラ総合実習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	3	前・後	実技		
		42433/42434	オペラ総合実習Ⅲ～Ⅳ	1・1	0-2	4	前・後	実技		
		42443/42444	重唱Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	4	前・後	実技		
		関連科目	関連科目	51111/51112	音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	1		前・後
52183/52184	ソルフェージュⅠ～Ⅱ(表)			1・1	0-2	1	前・後	演習		
52283/52284	ソルフェージュⅢ～Ⅳ(表)			1・1	0-2	2	前・後	演習		
52185/52186	和声Ⅰ～Ⅱ(表)			2・2	2-0	1	前・後	講義		
52285/52286	和声Ⅲ～Ⅳ(表)			2・2	2-0	2	前・後	講義		
51285/51286	西洋音楽通史A・B			2・2	2-0	2	前・後	講義		
52187/52188	副科ピアノⅠ～Ⅱ(表)			1・1	0-1	1	前・後	実技		
52287/52288	副科ピアノⅢ～Ⅳ(表)			1・1	0-1	2	前・後	実技		
51121/51122	舞台表現演習Ⅰ～Ⅱ			1・1	0-2	1	前・後	演習		
51123/51124	声楽アンサンブル基礎Ⅰ～Ⅱ			1・1	0-2	1	前・後	実技		
専門教育科目	選択Ⅰ類	51235	演奏解釈論	1	0-2	2~4	後	演習	6単位以上必修	
		51135~51138	舞台語発音演習a~d	各1	0-2	1~4	前・後	演習		
		51119	音声生理学	2	2-0	1~4	前	講義		
		51225	音楽史	2	2-0	2~4	後	講義		
	選択Ⅱ類	選択Ⅱ類	51187	音楽美学概論	2	2-0	2~4	前	講義	4単位以上必修
			51273/51274	対位法Ⅰ～Ⅱ	2・2	2-0	2~4	前・後	講義	
			51245	鍵盤音楽史	2	2-0	2~4	前	講義	
			51255	管弦楽史	2	2-0	2~4	後	講義	
			51201/51202	楽器論A・B	2・2	2-0	2~4	前・後	講義	
			51275/51276	管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ	2・2	2-0	2~4	前・後	講義	
			51289	西洋音楽史特講	2	2-0	3~4	後	講義	
			49115	琉球芸能史	2	2-0	3~4	後	講義	
			48291/48292	琉球音楽論A・B	2・2	2-0	3~4	前・後	講義	
			48293/48294	琉球芸能論A・B	2・2	2-0	3~4	前・後	講義	
			51261/51262	楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(表)	2・2	2-0	2~4	前・後	講義	
			52387/52388	副科ピアノⅤ～Ⅵ(表)	1・1	0-1	3	前・後	実技	
			52487/52488	副科ピアノⅦ～Ⅷ(表)	1・1	0-1	4	前・後	実技	
			52389	指揮法(表)	2	2-0	3	前	講義	
			51132	日本・東洋音楽史	2	2-0	1~2	前	講義	
			48211	舞台制作論A	2	2-0	2~4	前	講義	
48222	公共文化政策論	2	2-0	2~4	前	講義				
48223	音楽組織論	2	2-0	2~4	後	講義				
48331/48332	舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	3~4	前・後	演習				
専門共通科目	専門共通科目	16181	音響学	2	2-0	1~4	前	講義	2単位以上必修	
		16275~16296	副科実技Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-1	2	前・後	実技		
		16375~16396	副科実技Ⅲ～Ⅳ	1・1	0-1	3	前・後	実技		
		16245/16246	身体基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	2~4	前・後	演習		
		16249/16250	器楽合奏Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	2~4	前・後	演習		
		51183/51184	ガムラン演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	1~4	前・後	演習		
		16311/16312	音楽企画実習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	3~4	前・後	演習		

[音楽表現専攻(ピアノコース)]

区分	科目コード	授業科目名	単位数	週時間	受講年次	学期	授業区分	卒業要件単位数	履修上の注記			
必修科目	主要科目	44113/44114	ピアノ実技Ⅰ～Ⅱ	3・3	0-1	1	前・後	実技	28単位必修			
		44213/44214	ピアノ実技Ⅲ～Ⅳ	3・3	0-1	2	前・後	実技				
		44313/44314	ピアノ実技Ⅴ～Ⅵ	3・3	0-1	3	前・後	実技				
		44413/44414	ピアノ実技Ⅶ～Ⅷ	3・3	0-1	4	前・後	実技				
		44123/44124	ピアノ重奏Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-1	1	前・後	実技				
		44133/44134	伴奏法Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	1	前・後	実技				
	関連科目	51111/51112	音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	1	前・後	演習	26単位必修			
		52183/52184	ソルフェージュⅠ～Ⅱ(表)	1・1	0-2	1	前・後	演習				
		52283/52284	ソルフェージュⅢ～Ⅳ(表)	1・1	0-2	2	前・後	演習				
		52185/52186	和声Ⅰ～Ⅱ(表)	2・2	2-0	1	前・後	講義				
		52285/52286	和声Ⅲ～Ⅳ(表)	2・2	2-0	2	前・後	講義				
		52135/52136	副科声楽Ⅰ～Ⅱ(表)	1・1	0-1	1	前・後	実技				
		51285/51286	西洋音楽通史A・B	2・2	2-0	2	前・後	講義				
		44223/44224	ピアノ重奏Ⅲ～Ⅳ	1・1	0-1	2	前・後	実技				
		51241	ピアノ構造学	2	2-0	2	前	講義				
		51245	鍵盤音楽史	2	2-0	2	前	講義				
		専門教育科目	選択Ⅰ類	51131	室内楽Ⅰ	2	0-2	2~4		後	実技	8単位以上必修
				51231	室内楽Ⅱ	2	0-2	3~4		後	実技	
				44233/44234	伴奏法Ⅲ～Ⅳ	1・1	0-2	2~4		前・後	実技	
51341/51342	ピアノ指導法Ⅰ～Ⅱ			1・1	0-2	3~4	前・後	演習				
52385/52386	和声Ⅴ～Ⅵ(表)			2・2	2-0	3~4	前・後	講義				
51273/51274	対位法Ⅰ～Ⅱ			2・2	2-0	2~4	前・後	講義				
51135~51138	舞台語発音演習a~d			各1	0-2	1~4	前・後	演習				
51235	演奏解釈論			1	0-2	2~4	後	演習				
51289	西洋音楽史特講			2	2-0	3~4	後	講義				
51225	声楽史			2	2-0	2~4	後	講義				
選択Ⅱ類	51255		管弦楽史	2	2-0	2~4	後	講義	4単位以上必修			
	51187		音楽美学概論	2	2-0	2~4	前	講義				
	51201/51202		楽器論A・B	2・2	2-0	2~4	前・後	講義				
	51275/51276		管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ	2・2	2-0	2~4	前・後	講義				
	51119		音声生理学	2	2-0	1~4	前	講義				
	49115		琉球芸能史	2	2-0	3~4	後	講義				
	48291/48292		琉球音楽論A・B	2・2	2-0	3~4	前・後	講義				
	48293/48294		琉球芸能論A・B	2・2	2-0	3~4	前・後	講義				
	51261/51262		楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(表)	2・2	2-0	2~4	前・後	講義				
	52235/52236		副科声楽Ⅲ～Ⅳ(表)	1・1	0-1	2	前・後	実技				
専門共通科目	52389		指揮法(表)	2	2-0	3	前	講義	22単位以上必修			
	51132		日本・東洋音楽史	2	2-0	1~2	前	講義				
	48211		舞台制作論A	2	2-0	2~4	前	講義				
	48222		公共文化政策論	2	2-0	2~4	前	講義				
	48223		音楽組織論	2	2-0	2~4	後	講義				
	48331/48332		舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	3~4	前・後	演習				
	16181		音響学	2	2-0	1~4	前	講義				
	16225/16235		副科合唱Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	2~4	前・後	実技				
	16275~16296		副科実技Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-1	2	前・後	実技				
	16375~16396		副科実技Ⅲ～Ⅳ	1・1	0-1	3	前・後	実技				
2単位以上必修	16245/16246	身体基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	2~4	前・後	演習					
	16249/16250	器楽合奏Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	2~4	前・後	演習					
	51183/51184	ガムラン演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	1~4	前・後	演習					
	16311/16312	音楽企画実習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	3~4	前・後	演習					

[音楽表現専攻(弦楽コース)]

区分	科目コード	授業科目名	単位数	週時間	受講年次	学期	授業区分	卒業要件単位数	履修上の注意			
主要科目 必修科目	45113/45114	弦楽実技Ⅰ～Ⅱ	3・3	0-1	1	前・後	実技	38単位必修				
	45213/45214	弦楽実技Ⅲ～Ⅳ	3・3	0-1	2	前・後	実技					
	45313/45314	弦楽実技Ⅴ～Ⅵ	3・3	0-1	3	前・後	実技					
	45413/45414	弦楽実技Ⅶ～Ⅷ	3・3	0-1	4	前・後	実技					
	45123/45124	弦楽アンサンブル基礎Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-1	1	前・後	実技					
	45133/45134	弦楽合奏Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-1	1	前・後	実技					
	45233/45234	弦楽合奏Ⅲ～Ⅳ	1・1	0-1	2	前・後	実技					
	45143/45144	オーケストラⅠ～Ⅱ	1・1	0-2	1	前・後	実技					
	45243/45244	オーケストラⅢ～Ⅳ	1・1	0-2	2	前・後	実技					
	45343/45344	オーケストラⅤ～Ⅵ	1・1	0-2	3	前・後	実技					
	45443/45444	オーケストラⅦ～Ⅷ	1・1	0-2	4	前・後	実技					
	関連科目	51111/51112	音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	1	前・後			演習	24単位必修	
		52183/52184	ソルフェージュⅠ～Ⅱ(表)	1・1	0-2	1	前・後			演習		
		52283/52284	ソルフェージュⅢ～Ⅳ(表)	1・1	0-2	2	前・後			演習		
52185/52186		和声Ⅰ～Ⅱ(表)	2・2	2-0	1	前・後	講義					
52285/52286		和声Ⅲ～Ⅳ(表)	2・2	2-0	2	前・後	講義					
52135/52136		副科声楽Ⅰ～Ⅱ(表)	1・1	0-1	1	前・後	実技					
51285/51286		西洋音楽通史A・B	2・2	2-0	2	前・後	講義					
52187/52188		副科ピアノⅠ～Ⅱ(表)	1・1	0-1	1	前・後	実技					
52287/52288	副科ピアノⅢ～Ⅳ(表)	1・1	0-1	2	前・後	実技						
専門教育科目	選択Ⅰ類	51131	室内楽Ⅰ	2	0-2	2~4	後	実技	10単位以上必修			
		51231	室内楽Ⅱ	2	0-2	3~4	後	実技				
		51331	室内楽Ⅲ	2	0-2	4	後	実技				
		45333/45334	弦楽合奏Ⅴ～Ⅵ	1・1	0-2	3~4	前・後	実技				
		45433/45434	弦楽合奏Ⅶ～Ⅷ	1・1	0-2	4	前・後	実技				
		51255	管弦楽史	2	2-0	2~4	後	講義				
		51275/51276	管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ	2・2	2-0	2~4	前・後	講義				
		51235	演・奏解 釈 論	1	0-2	2~4	後	演習				
		51187	音楽美学概論	2	2-0	2~4	前	講義				
		51119	音楽生理学	2	2-0	1~4	前	講義				
		51273/51274	対位法Ⅰ～Ⅱ	2・2	2-0	2~4	前・後	講義				
		51201/51202	楽器論A・B	2・2	2-0	2~4	前・後	講義				
		51225	声楽史	2	2-0	2~4	後	講義				
		51245	鍵盤音楽史	2	2-0	2~4	前	講義				
	51289	西洋音楽史特講	2	2-0	3~4	後	講義					
	49115	琉球芸能史	2	2-0	3~4	後	講義					
	48291/48292	琉球音楽論A・B	2・2	2-0	3~4	前・後	講義					
	48293/48294	琉球芸能論A・B	2・2	2-0	3~4	前・後	講義					
	選択Ⅱ類	51261/51262	楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(表)	2・2	2-0	2~4	前・後	講義	2単位以上必修	18単位以上必修		
		52235/52236	副科声楽Ⅲ～Ⅳ(表)	1・1	0-1	2	前・後	実技				
		52387/52388	副科ピアノⅤ～Ⅵ(表)	1・1	0-1	3	前・後	実技				
		52487/52488	副科ピアノⅦ～Ⅷ(表)	1・1	0-1	4	前・後	実技				
		52389	指揮法(表)	2	2-0	3	前	講義				
		51132	日本・東洋音楽史	2	2-0	1~2	前	講義				
		16144	オーケストラ実習Ⅰ	1	0-2	1~4	後	実技				
		16244	オーケストラ実習Ⅱ	1	0-2	2~4	後	実技				
		16344	オーケストラ実習Ⅲ	1	0-2	3~4	後	実技				
		16444	オーケストラ実習Ⅳ	1	0-2	4	後	実技				
48211		舞台制作論A	2	2-0	2~4	前	講義					
48222		公共文化政策論	2	2-0	2~4	前	講義					
48223		音楽組織論	2	2-0	2~4	後	講義					
48331/48332		舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	3~4	前・後	演習					
専門共通科目	16181	音楽学	2	2-0	1~4	前	講義	2単位以上必修				
	16225/16235	副科合唱Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	2~4	前・後	実技					
	16275~16296	副科実技Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-1	2	前・後	実技					
	16375~16396	副科実技Ⅲ～Ⅳ	1・1	0-1	3	前・後	実技					
	16245/16246	身体基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	2~4	前・後	演習					
	16249/16250	器楽合奏Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	2~4	前・後	演習					
	51183/51184	ガムラン演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	1~4	前・後	演習					
16311/16312	音楽企画実習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	3~4	前・後	演習						

[音楽表現専攻(管打楽コース)]

区分	科目コード	授業科目名	単位数	週時間	受講年次	学期	授業区分	卒業要件単位数	履修上の注記	
専門教育科目	必修科目	46113/46114	管打楽実技Ⅰ～Ⅱ	3・3	0-1	1	前・後	実技	28単位必修	
		46213/46214	管打楽実技Ⅲ～Ⅳ	3・3	0-1	2	前・後	実技		
		46313/46314	管打楽実技Ⅴ～Ⅵ	3・3	0-1	3	前・後	実技		
		46413/46414	管打楽実技Ⅶ～Ⅷ	3・3	0-1	4	前・後	実技		
		46124	管打合奏Ⅰ	1	0-2	1	後	実技		
		46224	管打合奏Ⅱ	1	0-2	2	後	実技		
		46324	管打合奏Ⅲ	1	0-2	3	後	実技		
		46424	管打合奏Ⅳ	1	0-2	4	後	実技		
	選択科目	45143/45144	オーケストラⅠ～Ⅱ	1・1	0-2	1	前・後	実技	8単位選択必修	
		45243/45244	オーケストラⅢ～Ⅳ	1・1	0-2	2	前・後	実技		
		45343/45344	オーケストラⅤ～Ⅵ	1・1	0-2	3	前・後	実技		
		45443/45444	オーケストラⅦ～Ⅷ	1・1	0-2	4	前・後	実技		
		46133/46134	管楽器オーケストラスタジオⅠ～Ⅱ	1・1	0-2	1	前・後	実技		
		46233/46234	管楽器オーケストラスタジオⅢ～Ⅳ	1・1	0-2	2	前・後	実技		
		46333/46334	管楽器オーケストラスタジオⅤ～Ⅵ	1・1	0-2	3	前・後	実技		
		46433/46434	管楽器オーケストラスタジオⅦ～Ⅷ	1・1	0-2	4	前・後	実技		
	必修科目	関連科目	51111/51112	音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	1	前・後	演習	24単位必修
			52183/52184	ソルフェージュⅠ～Ⅱ(表)	1・1	0-2	1	前・後	演習	
			52283/52284	ソルフェージュⅢ～Ⅳ(表)	1・1	0-2	2	前・後	演習	
			52185/52186	和声Ⅰ～Ⅱ(表)	2・2	2-0	1	前・後	講義	
			52285/52286	和声Ⅲ～Ⅳ(表)	2・2	2-0	2	前・後	講義	
			52135/52136	副科声楽Ⅰ～Ⅱ(表)	1・1	0-1	1	前・後	実技	
			51285/51286	西洋音楽通史A・B	2・2	2-0	2	前・後	講義	
			52187/52188	副科ピアノⅠ～Ⅱ(表)	1・1	0-1	1	前・後	実技	
	52287/52288	副科ピアノⅢ～Ⅳ(表)	1・1	0-1	2	前・後	実技			
	専門教育科目	選択Ⅰ類	51131	室内楽Ⅰ	2	0-2	1~3	後	実技	10単位以上必修
			51231	室内楽Ⅱ	2	0-2	2~4	後	実技	
			51331	室内楽Ⅲ	2	0-2	3~4	後	実技	
			51255	管弦楽史	2	2-0	2~4	後	講義	
			51275/51276	管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ	2・2	2-0	2~4	前・後	講義	
			51235	演奏解釈論	1	0-2	2~4	後	演習	
			51187	音楽美学概論	2	2-0	2~4	前	講義	
51273/51274			対位法Ⅰ～Ⅱ	2・2	2-0	2~4	前・後	講義		
選択Ⅱ類		51201/51202	楽器論A・B	2・2	2-0	2~4	前・後	講義	20単位以上必修	
		51119	音声生理学	2	2-0	1~4	前	講義		
		51225	声楽史	2	2-0	2~4	後	講義		
		51245	鍵盤音楽史	2	2-0	2~4	前	講義		
		51289	西洋音楽史特講	2	2-0	3~4	後	講義		
		49115	琉球芸能史	2	2-0	3~4	後	講義		
		48291/48292	琉球音楽論A・B	2・2	2-0	3~4	前・後	講義		
		48293/48294	琉球芸能論A・B	2・2	2-0	3~4	前・後	講義		
		51261/51262	楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(表)	2・2	2-0	2~4	前・後	講義		
		52235/52236	副科声楽Ⅲ～Ⅳ(表)	1・1	0-1	2	前・後	実技		
		52387/52388	副科ピアノⅤ～Ⅵ(表)	1・1	0-1	3	前・後	実技		
		52487/52488	副科ピアノⅦ～Ⅷ(表)	1・1	0-1	4	前・後	実技		
		52389	指揮法(表)	2	2-0	3	前	講義		
		51132	日本・東洋音楽史	2	2-0	1~2	前	講義		
		16144	オーケストラ実習Ⅰ	1	0-2	1~4	後	実技		
		16244	オーケストラ実習Ⅱ	1	0-2	2~4	後	実技		
16344		オーケストラ実習Ⅲ	1	0-2	3~4	後	実技			
16444		オーケストラ実習Ⅳ	1	0-2	4	後	実技			
選択Ⅲ類		48211	舞台制作論A	2	2-0	2~4	前	講義	2単位以上必修	
		48222	公共文化政策論	2	2-0	2~4	前	講義		
		48223	音楽組織論	2	2-0	2~4	後	講義		
		48331/48332	舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	3~4	前・後	演習		
		16181	音響学	2	2-0	1~4	前	講義		
		16225/16235	副科合唱Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	2~4	前・後	実技		
	16275~16296	副科実技Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-1	2	前・後	実技			
	16375~16396	副科実技Ⅲ～Ⅳ	1・1	0-1	3	前・後	実技			
専門共通科目	16245/16246	身体基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	2~4	前・後	演習	2単位以上必修		
	16249/16250	器楽合奏Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	2~4	前・後	演習			
	51183/51184	ガムラン演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	2-0	1~4	前・後	演習			
	16311/16312	音楽企画実習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	3~4	前・後	演習			

[音楽表現専攻(作曲理論コース)]

区分	科目コード	授業科目名	単位数	週時間	受講年次	学期	授業区分	卒業要件単位数	履修上の注意	
主要科目	47143/47144	作曲実技Ⅰ～Ⅱ	3・3	0-1	1	前・後	実技	32単位必修		
	47243/47244	作曲実技Ⅲ～Ⅳ	3・3	0-1	2	前・後	実技			
	47343/47344	作曲実技Ⅴ～Ⅵ	3・3	0-1	3	前・後	実技			
	47443/47444	作曲実技Ⅶ～Ⅷ	3・3	0-1	4	前・後	実技			
	47163/47164	作曲演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	1	前・後	演習			
	47263/47264	作曲演習Ⅲ～Ⅳ	1・1	0-2	2	前・後	演習			
	47363/47364	作曲演習Ⅴ～Ⅵ	1・1	0-2	3	前・後	演習			
	47463/47464	作曲演習Ⅶ～Ⅷ	1・1	0-2	4	前・後	演習			
	関連科目	51111/51112	音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	1	前・後	演習		32単位必修
		52183/52184	ソルフェージュⅠ～Ⅱ(表)	1・1	0-2	1	前・後	演習		
		52283/52284	ソルフェージュⅢ～Ⅳ(表)	1・1	0-2	2	前・後	演習		
		52135/52136	副科声楽Ⅰ～Ⅱ(表)	1・1	0-1	1	前・後	実技		
		51261/51262	楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(表)	2・2	2-0	1	前・後	講義		
		51285/51286	西洋音楽通史A・B	2・2	2-0	2	前・後	講義		
52187/52188		副科ピアノⅠ～Ⅱ(表)	1・1	0-1	1	前・後	実技			
52287/52288		副科ピアノⅢ～Ⅳ(表)	1・1	0-1	2	前・後	実技			
51371/51372		鍵盤楽器実技Ⅰ～Ⅱ	2・2	0-1	3	前・後	実技			
51471/51472		鍵盤楽器実技Ⅲ～Ⅳ	2・2	0-1	4	前・後	実技			
51273/51274	対位法Ⅰ～Ⅱ	2・2	2-0	2~4	前・後	講義				
選択Ⅰ類	51275/51276	管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ	2・2	2-0	2~4	前・後	講義	6単位以上必修		
	51255	管弦楽史	2	2-0	2~4	後	講義			
	51225	声楽史	2	2-0	2~4	後	講義			
	51245	鍵盤音楽史	2	2-0	2~4	前	講義			
	51187	音楽美学概論	2	2-0	2~4	前	講義			
	選択Ⅱ類	51201/51202	楽器論A・B	2・2	2-0	2~4	前・後	講義	11単位以上必修	
		51381/51382	アジア音楽構造学A・B	2・2	2-0	3~4	前・後	講義		
		49115	琉球芸能史	2	2-0	3~4	後	講義		
		48291/48292	琉球音楽論A・B	2・2	2-0	3~4	前・後	講義		
		48293/48294	琉球芸能論A・B	2・2	2-0	3~4	前・後	講義		
		51289	西洋音楽史特講	2	2-0	3~4	後	演習		
		52235/52236	副科声楽Ⅲ～Ⅳ(表)	1・1	0-1	2	前・後	実技		
		52387/52388	副科ピアノⅤ～Ⅵ(表)	1・1	0-1	3	前・後	実技		
		52487/52488	副科ピアノⅦ～Ⅷ(表)	1・1	0-1	4	前・後	実技		
52389		指揮法(表)	2	2-0	3	前	講義			
51132		日本・東洋音楽史	2	2-0	1~2	前	講義			
48211		舞台制作論A	2	2-0	2~4	前	講義			
48222		公共文化政策論	2	2-0	2~4	前	講義			
48223		音楽組織論	2	2-0	2~4	後	講義			
48331/48332	舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	3~4	前・後	演習				
専門共通科目	16181	音響学	2	2-0	1~4	前	講義	2単位以上必修		
	16225/16235	副科合唱Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	2~4	前・後	実技			
	16275~16296	副科実技Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-1	2	前・後	実技			
	16375~16396	副科実技Ⅲ～Ⅳ	1・1	0-1	3	前・後	実技			
	16245/16246	身体基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	2~4	前・後	演習			
	16249/16250	器楽合奏Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	2~4	前・後	演習			
	51183/51184	ガムラン演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	1~4	前・後	演習			
	16311/16312	音楽企画実習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	3~4	前・後	演習			

[音楽文化専攻(沖縄文化コース)]

区分	科目コード	授業科目名	単位数	週時間	受験年次	学期	授業区分	卒業要件単位数	履修上の注意		
必修科目	48113/48114	音楽文化入門 a・b	2・2	2-0	1	前・後	講義	35単位必修			
	48115/48116	音楽文化入門 c・d	2・2	2-0	1	前・後	講義				
	48117/48118	英語文献講読 a・b	1・1	0-2	1	前・後	演習				
	49115	琉球芸能史	2	2-0	1	後	講義				
	48291/48292	琉球音楽論 A・B	2・2	2-0	2~3	前・後	講義				
	48293/48294	琉球芸能論 A・B	2・2	2-0	2~3	前・後	講義				
	48211/48212	舞台制作論 A・B	2・2	2-0	2~3	前・後	講義				
	48331/48332	舞台制作演習 I~II	1・1	0-2	3~4	前・後	演習				
	48333/48334	音楽事業演習 I~II	1・1	0-2	3~4	前・後	演習				
	48301/48302	音楽文化研究 I~II	1・1	0-1	3	前・後	実技				
	48401	音楽文化研究 III	1	0-1	4	前	実技				
	48402	卒業研究	4	0-1	4	後	実技				
	関連科目	51025/51026	音楽・舞踊実技 I~II	1・1	0-1	1	前・後		実技	18単位必修	
		51111/51112	音楽基礎演習 I~II	1・1	0-2	1	前・後		演習		
		52193/52194	ソルフェージュ I~II(文)	1・1	0-2	1	前・後		演習		
		52145	副科声楽 I(文)	1	0-1	1	前		実技		
		52197	副科ピアノ I(文)	1	0-1	1	前		実技		
		52195	和声 I(文)	2	2-0	1	前		講義		
		48213	民族音楽学 A	2	2-0	2~3	前		講義		
48215		日本音楽史 A	2	2-0	2~3	前	講義				
選択Ⅰ類	48217/48218	西洋音楽史講義 A・B	2・2	2-0	2~3	前・後	講義	2単位以上必修			
	52146	副科声楽Ⅱ(文)	1	0-1	1	後	実技				
	52198	副科ピアノⅡ(文)	1	0-1	1	後	実技				
	51263/51264	楽曲分析 I~II(文)	2・2	2-0	2~4	前・後	講義				
	52196	和声Ⅱ(文)	2	2-0	1	後	講義				
	48214	民族音楽学 B	2	2-0	2~3	後	講義				
	48216	日本音楽史 B	2	2-0	2~3	後	講義				
	51203/51204	楽劇理論 A・B	2・2	2-0	2~4	前・後	講義				
	51201/51202	楽器論 A・B	2・2	2-0	2~4	前・後	講義				
	51381/51382	アジア音楽構造学 A・B	2・2	2-0	3~4	前・後	講義				
	51283/51284	フィールドワーク演習 A・B	1・1	0-2	3~4	前・後	演習				
	51387/51388	ポピュラー音楽理論 I~II	1・1	0-2	3~4	前・後	演習				
	51391/51392	音楽創作演習 A・B	1・1	0-2	3~4	前・後	演習				
	51205	東洋音楽史	2	2-0	2~4	後	講義				
	48222	公共文化政策論	2	2-0	2~4	前	講義				
48223	音楽組織論	2	2-0	2~4	後	講義					
選択Ⅱ類	51206/51207	楽書講読 A・B	1・1	0-2	2~4	前・後	演習	35単位以上必修			
	51185/51186	西洋音楽理論 I~II	2・2	2-0	1~2	前・後	講義				
	51289	西洋音楽史特講	2	2-0	2~4	後	講義				
	51225	音楽史	2	2-0	2~4	後	講義				
	51245	鍵盤音楽史	2	2-0	2~4	前	講義				
	51255	管弦音楽史	2	2-0	2~4	後	講義				
	51275/51276	管弦楽法概論 I~II	2・2	2-0	2~4	前・後	講義				
	51187	音楽美学概論	2	2-0	1~4	前	講義				
	51273/51274	対位法 I~II	2・2	2-0	2~4	前・後	講義				
	52293/52294	ソルフェージュⅢ~Ⅳ(文)	1・1	0-2	2	前・後	演習				
	52295/52296	和声Ⅲ~Ⅳ(文)	2・2	2-0	2	前・後	講義				
	52297/52298	副科ピアノⅢ~Ⅳ(文)	1・1	0-1	2	前・後	実技				
	52397/52398	副科ピアノⅤ~Ⅵ(文)	1・1	0-1	3	前・後	実技				
	52497/52498	副科ピアノⅦ~Ⅷ(文)	1・1	0-1	4	前・後	実技				
	52245/52246	副科声楽Ⅲ~Ⅳ(文)	1・1	0-1	2	前・後	実技				
52399	指揮法(文)	2	2-0	3	前	講義					
専門共通科目	16181	音響学	2	2-0	1~4	前	講義	2単位以上必修			
	16225/16235	副科合唱 I~II	1・1	0-2	2~4	前・後	実技				
	16275~16296	副科実技 I~II	1・1	0-1	2~3	前・後	実技				
	16375~16396	副科実技Ⅲ~Ⅳ	1・1	0-1	3~4	前・後	実技				
	16245/16246	身体基礎演習 I~II	1・1	0-2	2~4	前・後	演習				
	16249/16250	器楽合奏 I~II	1・1	0-2	2~4	前・後	演習				
	51183/51184	ガムラン演習 I~II	1・1	0-2	1~4	前・後	演習				
	16311/16312	音楽企画実習 I~II	1・1	0-2	3~4	前・後	演習				

[音楽文化専攻(音楽学コース)]

区分	科目コード	授業科目名	単位数	週時間	受講年次	学期	授業区分	卒業要件単位数	履修上の注意		
必修科目	主要科目	48113/48114	音楽文化入門 a・b	2・2	2-0	1	前・後	講義	22単位必修		
		48116/48116	音楽文化入門 c・d	2・2	2-0	1	前・後	講義			
		48117/48118	英語文献購読 a・b	1・1	0-2	1	前・後	演習			
		48213	民族音楽学 A	2	2-0	2~3	前	講義			
		48214	民族音楽学 B	2	2-0	2~3	後	講義			
		48215	日本音楽史 A	2	2-0	2~3	前	講義			
		48216	日本音楽史 B	2	2-0	2~3	後	講義			
		48217/48218	西洋音楽史講義 A・B	2・2	2-0	2~3	前・後	講義			
		48315/48316	民族音楽学演習 A・B	1・1	0-2	3~4	前・後	演習			4単位選択必修
		48317/48318	日本音楽史演習 A・B	1・1	0-2	3~4	前・後	演習			
48319/48320	西洋音楽史演習 A・B	1・1	0-2	3~4	前・後	演習					
48323/48324	音楽美学 A・B	1・1	0-2	3~4	前・後	演習					
必修科目	関連科目	48301/48302	音楽文化研究 I ~ II	1・1	0-1	3	前・後	実技	7単位必修		
		48401	音楽文化研究 III	1	0-1	4	前	実技			
		48402	卒業研究	4	0-1	4	後	実技			
必修科目	関連科目	51111/51112	音楽基礎演習 I ~ II	1・1	0-2	1	前・後	演習	18単位必修		
		52193/52194	ソルフェージュ I ~ II (文)	1・1	0-2	1	前・後	演習			
		52145/52146	副科声楽 I ~ II (文)	1・1	0-1	1	前・後	実技			
		52197/52198	副科ピアノ I ~ II (文)	1・1	0-1	1	前・後	実技			
		52297/52298	副科ピアノ III ~ IV (文)	1・1	0-1	2	前・後	実技			
		52195/52196	和声 I ~ II (文)	2・2	2-0	1	前・後	講義			
		51263/51264	楽曲分析 I ~ II (文)	2・2	2-0	2~4	前・後	講義			
		51025/51026	音楽・舞踊実技 I ~ II	1・1	0-1	1	前・後	実技			4単位以上必修
		49115	琉球芸能史	2	2-0	1	後	講義			
		必修科目	選択 I 類	48291/48292	琉球音楽論 A・B	2・2	2-0	2~3			前・後
48293/48294	琉球芸能論 A・B			2・2	2-0	2~3	前・後	講義			
48211/48212	舞台制作論 A・B			2・2	2-0	2~3	前・後	講義			
51206/51207	楽書購読 A・B			1・1	0-2	2~4	前・後	演習			
51289	西洋音楽史特講			2	2-0	2~4	後	講義			
51203/51204	楽劇理論 A・B			2・2	2-0	2~4	前・後	講義			
51201/51202	楽器論 A・B			2・2	2-0	2~4	前・後	講義			
51381/51382	アジア音楽構造学 A・B			2・2	2-0	3~4	前・後	講義			
51283/51284	フィールドワーク演習 A・B			1・1	0-2	3~4	前・後	演習			
51387/51388	ポピュラー音楽理論 I ~ II			1・1	0-2	3~4	前・後	演習			
必修科目	選択 II 類	48222	公共文化政策論	2	2-0	2~4	前	講義	35単位以上必修		
		48223	音楽組織論	2	2-0	2~4	後	講義			
		51225	声楽史	2	2-0	2~4	後	講義			
		51245	鍵盤音楽史	2	2-0	2~4	前	講義			
		51255	管絃楽史	2	2-0	2~4	後	講義			
		51205	東洋音楽史	2	2-0	2~4	後	講義			
		51275/51276	管絃楽法概論 I ~ II	2・2	2-0	2~4	前・後	講義			
		51187	音楽美学概論	2	2-0	1~4	前	講義			
		51273/51274	対位法 I ~ II	2・2	2-0	2~4	前・後	講義			
		52293/52294	ソルフェージュ III ~ IV (文)	1・1	0-2	2	前・後	演習			4単位以上必修
52295/52296	和声 III ~ IV (文)	2・2	2-0	2	前・後	講義					
必修科目	選択 III 類	52397/52398	副科ピアノ V ~ VI (文)	1・1	0-1	3	前・後	実技	2単位以上必修		
		52497/52498	副科ピアノ VII ~ VIII (文)	1・1	0-1	4	前・後	実技			
		52245/52246	副科声楽 III ~ IV (文)	1・1	0-1	2	前・後	実技			
		52399	指揮法 (文)	2	2-0	3	前	講義			
		48331/48332	舞台制作演習 I ~ II	1・1	0-2	3~4	前・後	演習			
		16181	音響学	2	2-0	1~4	前	講義			
		16225/16235	副科合唱 I ~ II	1・1	0-2	2~4	前・後	実技			
		16276~16296	副科実技 I ~ II	1・1	0-1	2~3	前・後	実技			
		16375~16396	副科実技 III ~ IV	1・1	0-1	3~4	前・後	実技			
		16245/16246	身体基礎演習 I ~ II	1・1	0-2	2~4	前・後	演習			
16249/16250	器楽合奏 I ~ II	1・1	0-2	2~4	前・後	演習					
51183/51184	ガムラン演習 I ~ II	1・1	0-2	1~4	前・後	演習					
16311/16312	音楽企画実習 I ~ II	1・1	0-2	3~4	前・後	演習					

[琉球芸能専攻(琉球古典音楽コース)]

区分	科目コード	授業科目名	単位数	週時間	受講年次	学期	授業区分	卒業要件単位数	履修上の注意	
必修科目	主要科目	49113/49114	琉球古典音楽実技Ⅰ～Ⅱ	3・3	0-1	1	前・後	実技	28単位必修	
		49213/49214	琉球古典音楽実技Ⅲ～Ⅳ	3・3	0-1	2	前・後	実技		
		49313/49314	琉球古典音楽実技Ⅴ～Ⅵ	3・3	0-1	3	前・後	実技		
		49413/49414	琉球古典音楽実技Ⅶ～Ⅷ	3・3	0-1	4	前・後	実技		
		49343/49344	総合実習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	3	前・後	実技		
		49443/49444	総合実習Ⅲ～Ⅳ	1・1	0-2	4	前・後	実技		
	関連科目	51296/51299	琉球楽器実技Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	2	前・後	実技	25単位必修	
		49143/49144	地謡実技Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	1	前・後	実技		
		51132	日本・東洋音楽史	2	2-0	1~2	前	講義		
		49115	琉球芸能史	2	2-0	1	後	講義		
		48291/48292	琉球音楽論A・B	2・2	2-0	2~4	前・後	講義		
		51194/51195	詞章研究Ⅰ～Ⅱ	2・2	2-0	1	前・後	講義		
		51294	詞章研究Ⅲ	2	2-0	2~4	前	講義		
		51291	琉球語Ⅰ	2	0-2	2~4	前	演習		
		52163	ソルフェージュⅠ(琉)	1	0-2	1~2	前	演習		
		52167	副科ピアノⅠ(琉)	1	0-1	1~2	前	実技		
		52265	副科声楽Ⅰ(琉)	1	0-1	2	前	実技		
		51185	西洋音楽理論Ⅰ	2	2-0	1~2	前	講義		
		専門教育科目	選択Ⅰ類	49243/49244	地謡実技Ⅲ～Ⅳ	1・1	0-2	2		前・後
51193	関連琉舞組踊実技Ⅰ			1	0-2	1	後	実技		
51293	関連琉舞組踊実技Ⅱ			1	0-2	2	前	実技		
51396/51399	琉球楽器実技Ⅲ～Ⅳ			1・1	0-2	3	前・後	実技		
51496/51499	琉球楽器実技Ⅴ～Ⅵ			1・1	0-1	4	前・後	実技		
51296/51297	和楽器実技Ⅰ～Ⅱ			1・1	0-1	2~3	前・後	実技		
48293/48294	琉球芸能論A・B			2・2	2-0	2~4	前・後	講義		
51191/51192	琉球音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ			1・1	0-2	1	前・後	演習		
51391/51392	音楽創作演習A・B			1・1	0-2	3~4	前・後	演習		
51111/51112	音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ			1・1	0-2	1	前・後	演習		
51292	琉球語Ⅱ			2	0-2	2~4	後	演習		
51393	学外研究			2	1-1	3~4	前	演習		
51186	西洋音楽理論Ⅱ			2	2-0	1~2	後	講義		
52164	ソルフェージュⅡ(琉)		1	0-2	1~2	後	演習			
52168	副科ピアノⅡ(琉)		1	0-1	1~2	後	実技			
52266	副科声楽Ⅱ(琉)		1	0-1	2	後	実技			
選択Ⅱ類	48213/48214		民族音楽学A・B	2・2	2-0	3~4	前・後	講義	29単位以上必修	
	51361/51362		アジア音楽構造学A・B	2・2	2-0	3~4	前・後	講義		
	51201/51202		楽器論A・B	2・2	2-0	2~4	前・後	講義		
	51203/51204		楽劇理論A・B	2・2	2-0	3~4	前・後	講義		
	52263/52264	ソルフェージュⅢ～Ⅳ(琉)	1・1	0-2	2~3	前・後	演習			
	52267/52268	副科ピアノⅢ～Ⅳ(琉)	1・1	0-1	2~3	前・後	実技			
	16273/16274	西洋音楽理論Ⅲ～Ⅳ	2・2	2-0	2~3	前・後	講義			
	52365/52366	副科声楽Ⅲ～Ⅳ(琉)	1・1	0-1	3	前・後	実技			
	52369	指揮法(琉)	2	2-0	3	前	講義			
	51133	西洋音楽史概論	2	2-0	1~2	前	講義			
	48211	舞台制作論A	2	2-0	2~4	前	講義			
	48222	公共文化政策論	2	2-0	2~4	前	講義			
	48223	音楽組織論	2	2-0	2~4	後	講義			
	48331/48332	舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	3~4	前・後	演習			
	16181	音響学	2	2-0	1~4	前	講義			
	専門共通科目	16225/16235	副科合唱Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	3~4	前・後	実技		2単位以上必修
		16275~16296	副科実技Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-1	2	前・後	実技		
16375~16396		副科実技Ⅲ～Ⅳ	1・1	0-1	3	前・後	実技			
16245/16246		身体基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	2~4	前・後	演習			
16249/16250		器楽合奏Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	2~4	前・後	演習			
51183/51184		ガムラン演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	1~4	前・後	演習			
16311/16312		音楽企画実習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	3~4	前・後	演習			

履修方法については履修案内参照のこと

[琉球芸能専攻(琉球舞踊組踊コース)]

区分	科目コード	授業科目名	単位数	週時間	受講年次	学期	授業区分	卒業要件単位数	履修上の注意
主要科目	50163/50164	琉球舞踊実技Ⅰ～Ⅱ	2・2	0-2	1	前・後	実技	28単位必修	
	50263/50264	琉球舞踊実技Ⅲ～Ⅳ	2・2	0-2	2	前・後	実技		
	50363/50364	琉球舞踊実技Ⅴ～Ⅵ	2・2	0-1	3	前・後	実技		
	50463/50464	琉球舞踊実技Ⅶ～Ⅷ	2・2	0-1	4	前・後	実技		
	50143/50144	組踊実技Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	1	前・後	実技		
	50243/50244	組踊実技Ⅲ～Ⅳ	1・1	0-2	2	前・後	実技		
	50343/50344	組踊実技Ⅴ～Ⅵ	1・1	0-2	3	前・後	実技		
	50443/50444	組踊実技Ⅶ～Ⅷ	1・1	0-2	4	前・後	実技		
	50353/50354	総合実習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	3	前・後	実技		
	50453/50454	総合実習Ⅲ～Ⅳ	1・1	0-2	4	前・後	実技		
必修科目	51198/51199	扮装実習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	1	前・後	演習	29単位必修	
	49143/49144	地謡実技Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	2	前・後	実技		
	51132	日本・東洋音楽史	2	2-0	1~2	前	講義		
	49115	琉球芸能史	2	2-0	2~4	後	講義		
	48291/48292	琉球音楽論A・B	2・2	2-0	2~4	前・後	講義		
	48293/48294	琉球芸能論A・B	2・2	2-0	2~4	前・後	講義		
	51194/51196	詞章研究Ⅰ～Ⅱ	2・2	2-0	1	前・後	講義		
	51294	詞章研究Ⅲ	2	2-0	2~4	前	講義		
	51291	琉球語Ⅰ	2	1-1	2~4	前	演習		
	52163	ソルフェージュⅠ(琉)	1	0-2	1~2	前	演習		
関連科目	52167	副科ピアノⅠ(琉)	1	0-1	1~2	前	実技	16単位以上必修	
	52265	副科声楽Ⅰ(琉)	1	0-1	2	前	実技		
	51185	西洋音楽理論Ⅰ	2	2-0	1~2	前	講義		
	51223/51224	扮装実習Ⅲ～Ⅳ	1・1	0-2	2	前・後	演習		
	51298/51299	琉球楽器実技Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	3	前・後	実技		
	51398/51399	琉球楽器実技Ⅲ～Ⅳ	1・1	0-2	4	前・後	実技		
	51221/51222	関連歌三線実技Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-1	1	前・後	実技		
	51301/51302	舞踊創作演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	1-1	3~4	前・後	演習		
	51292	琉球語Ⅱ	2	1-1	2~4	後	演習		
	51101/51102	舞踊基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	1-1	1	前・後	演習		
選択Ⅰ類	51295	舞踊理論	2	2-0	2	前	講義	29単位以上必修	
	51226/51227	空手・古武道実技Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	2~3	前・後	実技		
	51303/51304	比較舞踊実技Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	3	前・後	実技		
	51403/51404	比較舞踊実技Ⅲ～Ⅳ	1・1	0-2	4	前・後	実技		
	51393	学外研究	2	1-1	3~4	前	演習		
	51203/51204	楽劇理論A・B	2・2	2-0	3~4	前・後	講義		
	51185/51186	西洋音楽理論Ⅰ～Ⅱ	2・2	2-0	1~2	前・後	講義		
	52164	ソルフェージュⅡ(琉)	1	0-2	1~2	後	演習		
	51111/51112	音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	1	前・後	演習		
	52168	副科ピアノⅡ(琉)	1	0-1	1~2	後	実技		
選択Ⅱ類	48213/48214	民族音楽学A・B	2・2	2-0	3~4	前・後	講義	4単位以上必修	
	51381/51382	アジア音楽構造学A・B	2・2	2-0	3~4	前・後	講義		
	51201/51202	楽器論A・B	2・2	2-0	2~4	前・後	講義		
	52266	副科声楽Ⅱ(琉)	1	0-1	2	後	実技		
	52365/52366	副科声楽Ⅲ～Ⅳ(琉)	1・1	0-1	3	前・後	実技		
	52263/52264	ソルフェージュⅢ～Ⅳ(琉)	1・1	0-2	2~3	前・後	演習		
	52267/52268	副科ピアノⅢ～Ⅳ(琉)	1・1	0-1	2~3	前・後	実技		
	16273/16274	西洋音楽理論Ⅲ～Ⅳ	2・2	2-0	2~3	前・後	講義		
	52369	指揮法(琉)	2	2-0	3	前	講義		
	51133	西洋音楽史概論	2	2-0	1~2	前	講義		
専門共通科目	48211	舞台制作論A	2	2-0	2~4	前	講義	2単位以上必修	
	48222	公共文化政策論	2	2-0	2~4	前	講義		
	48223	音楽組織論	2	2-0	2~4	後	講義		
	48331/48332	舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	3~4	前・後	演習		
	16181	音響学	2	2-0	1~4	前	講義		
	16225/16235	副科合唱Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	3~4	前・後	実技		
	16275~16296	副科実技Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-1	2	前・後	実技		
	16375~16396	副科実技Ⅲ～Ⅳ	1・1	0-1	3	前・後	実技		
	16245/16246	身体基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	2~4	前・後	演習		
	16249/16250	器楽合奏Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	2~4	前・後	演習		
51183/51184	ガムラン演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	1~4	前・後	演習			
16311/16312	音楽企画実習Ⅰ～Ⅱ	1・1	0-2	3~4	前・後	演習			

履修方法については履修案内参照のこと

【副科実技系科目】

科目コード	授業科目名
16275	副科実技Ⅰ（ヴァイオリン）
16276	副科実技Ⅱ（ヴァイオリン）
16375	副科実技Ⅲ（ヴァイオリン）
16376	副科実技Ⅳ（ヴァイオリン）
16277	副科実技Ⅰ（チェロ）
16278	副科実技Ⅱ（チェロ）
16377	副科実技Ⅲ（チェロ）
16378	副科実技Ⅳ（チェロ）
16279	副科実技Ⅰ（クラリネット）
16280	副科実技Ⅱ（クラリネット）
16379	副科実技Ⅲ（クラリネット）
16380	副科実技Ⅳ（クラリネット）
16281	副科実技Ⅰ（ホルン）
16282	副科実技Ⅱ（ホルン）
16381	副科実技Ⅲ（ホルン）
16382	副科実技Ⅳ（ホルン）
16283	副科実技Ⅰ（トランペット）
16284	副科実技Ⅱ（トランペット）
16383	副科実技Ⅲ（トランペット）
16384	副科実技Ⅳ（トランペット）
16285	副科実技Ⅰ（打楽器）
16286	副科実技Ⅱ（打楽器）
16385	副科実技Ⅲ（打楽器）
16386	副科実技Ⅳ（打楽器）
16287	副科実技Ⅰ（雅楽）
16288	副科実技Ⅱ（雅楽）
16387	副科実技Ⅲ（雅楽）
16388	副科実技Ⅳ（雅楽）

科目コード	授業科目名
16289	副科実技Ⅰ（歌三線）
16290	副科実技Ⅱ（歌三線）
16389	副科実技Ⅲ（歌三線）
16390	副科実技Ⅳ（歌三線）
16291	副科実技Ⅰ（琉球楽器）
16292	副科実技Ⅱ（琉球楽器）
16391	副科実技Ⅲ（琉球楽器）
16392	副科実技Ⅳ（琉球楽器）
16293	副科実技Ⅰ（生田流箏曲）
16294	副科実技Ⅱ（生田流箏曲）
16393	副科実技Ⅲ（生田流箏曲）
16394	副科実技Ⅳ（生田流箏曲）
16295	副科実技Ⅰ（琉球舞踊）
16296	副科実技Ⅱ（琉球舞踊）
16395	副科実技Ⅲ（琉球舞踊）
16396	副科実技Ⅳ（琉球舞踊）

教職課程の履修要領

音楽学部における教育職員免許状取得希望者は、本学を卒業するために必要な単位を修得し、かつ、取得できる免許状と免許教科の種類に応じ、以下に示す全学教育科目、教科及び教科の指導法に関する科目（「教科に関する専門的事項」及び「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」）及び教育の基礎的理解に関する科目等（「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」及び「教育実践に関する科目」）について、それぞれ所定の単位を修得しなければならない。

免許状の種類	免許教科	基礎資格	最低修得単位数		
			教科及び教科の指導法に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目等	※ 大学が独自に設定する科目
中学校教諭一種免許状	音楽	学士の学位を有する者	28	27	4
高等学校教諭一種免許状	音楽	学士の学位を有する者	24	23	12

※ 本学における「大学が独自に設定する科目」の所要単位は、上記の最低修得単位数を超えて修得した「教科及び教科の指導法に関する科目」及び「教育の基礎的理解に関する科目等」の余剰単位をもって充てる。

1 全学教育科目

- 「日本国憲法」2単位必修
- 「コンピュータ情報論」2単位必修
- 下記の外国語科目10科目の中から1科目（2単位）選択必修
 - 「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」
 - 「独語Ⅰ」「独語Ⅱ」
 - 「仏語Ⅰ」「仏語Ⅱ」
 - 「伊語Ⅰ」「伊語Ⅱ」
 - 「中国語Ⅰ」「中国語Ⅱ」
- 「健康・運動科目」2単位必修（実技科目を含むこと）

2 教科及び教科の指導法に関する科目

(1) 教科に関する専門的事項

免許状の種類		中学校教諭一種免許状・高等学校教諭一種免許状									
免許教科		音楽									
専攻		音楽表現					音楽文化		琉球芸能		
コース		声楽	ピアノ	弦楽	管打楽	作曲理論	沖縄文化	音楽学	琉球古典音楽	琉球舞踊組踊	
教科に関する専門的事項	ソルフェージュ	4～									
	声楽	8～	4～								
	器楽	8～	14～	16～	8～	6～	11～	7～			
	指揮法	2～									
音楽理論等		14～			12～	16～	12～				

*各専攻・コースの指定科目を履修し、表記の最低単位数以上を修得すること。

(2) 各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）

授業科目		音楽科教育法Ⅰ	音楽科教育法Ⅱ	音楽科教育法Ⅲ
免許状の種類と免許教科				
中学校教諭一種免許状	音楽	2	4	2
高等学校教諭一種免許状	音楽	2	4	(2)

※中学校教諭一種免許状における「音楽科教育法Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ」は必修科目
 高等学校教諭一種免許状における「音楽科教育法Ⅲ」は選択科目

3 教育の基礎的理解に関する科目

授業科目		教育原理	教職論	教育行政	教育心理学	特別支援教育	教育課程
免許状の種類と免許教科							
中学校教諭一種免許状	音楽	2	2	2	2	2	2
高等学校教諭一種免許状	音楽	2	2	2	2	2	2

4 道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目

授業科目		道徳の理論及び指導法	総合的な学習の時間の指導法	特別活動	教育方法	生徒・進路指導論	学校カウンセリング
免許状の種類と免許教科							
中学校教諭一種免許状	音楽	2	2	2	2	2	2
高等学校教諭一種免許状	音楽	—	2	2	2	2	2

5 教育実践に関する科目

授業科目		教育実習(長期)	教育実習(短期)	教職実践演習 (中・高)
免許状の種類と 免許教科				
中学校教諭 一種免許状	音楽	5	—	2
高等学校教諭 一種免許状	音楽	—	3	2

※ 教育実習の履修要件

「教育実習」を履修するまでに、「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」及び「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」の所要単位を修得していなければならない。

履修方法

科目コード	履修年次		1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	備 考
	授業科目						
61021	教 育 原 理		○				
61057	教 職 論		○				
61060	特 別 支 援 教 育		○				
61022	教 育 心 理 学			○			
61023	教 育 方 法			○			
61025	教 育 行 政			○			
61026	学 校 カ ウ ン セ リ ン グ				○		
61027	教 育 課 程			○			
61062	生 徒 ・ 進 路 指 導 論			○			
61054	音 楽 科 教 育 法 I			○			
61055	音 楽 科 教 育 法 II				○		
61056	音 楽 科 教 育 法 III					○	
61061	総合的な学習の時間の指導法				○		
61059	道徳の理論及び指導法				○		
61035	特 別 活 動				○		
61045	教 育 実 習 (長 期)					○	教育実習の履修条件をみたしていること。
61046	教 育 実 習 (短 期)					○	教育実習の履修条件をみたしていること。
61044	教 職 実 践 演 習 (中 ・ 高)					○	教育実習を終えていること。

履修上の注意

1. 履修要件

- (1) 「教育方法」「教育行政」「教育課程」「音楽科教育法」「総合的な学習の時間の指導法」「道徳の理論及び指導法」「特別活動」を受講するには「教育原理」「教職論」を履修済みでなければならない。ただし、下記の事由に該当せず不可の場合は受講することができる。
- (2) 「学校カウンセリング」「生徒・進路指導論」を受講するには「教育心理学」を履修済みでなければならない。ただし、下記の事由に該当せず不可の場合は受講することができる。

記

- ① 出席日数の不足
- ② レポート等の課題の未提出
- ③ 試験の放棄

2. 介護等体験実習

中学校教諭一種免許状取得希望者は、「介護等体験実習」を7日間（特別支援学校2日間、社会福祉施設等5日間）行わなければならない。

6. 博物館学課程履修要領

1 博物館学課程について

「博物館」とは、歴史、芸術、民俗、産業、自然科学等に関する資料を収集し、保管し、展示して教育的配慮の下に一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するために必要な事業を行い、あわせてこれらの資料に関する調査研究をすることを目的とする機関である（博物館法第2条）。そこに勤務する専門職員を「学芸員」といい、博物館法（第4条第3項）は「博物館」に「学芸員」を置くことを義務づけている。本学の博物館学課程は、この「学芸員」となる資格を取得するための課程である。

学芸員は博物館資料の収集、保管、展示及び調査研究、その他のこれと関連する事業についての専門的事項をつかさどる（博物館法第4条第4項）が、本学では特に美術または音楽を専門とする学芸員を養成するカリキュラムを用意している。

2 博物館学課程の科目

学芸員となる資格の取得を希望する者は、本学を卒業するために必要な単位を修得し、かつ下記の表に示す授業科目について本学が定めた単位を履修しなければならない。資格取得には学士の称号を有することが必要である。

3 受講対象者

ア. 本学の学生

イ. 本学を卒業、または修了した科目等履修生

ウ. 学長が特に認めた科目等履修生等

ただし、「博物館実習」を受講できるのは、原則としてア・イの者に限る。

4 履修上の注意

ア. 「博物館実習」について

(a) 博物館実習は登録を受けた博物館（博物館法第2条第1項）及び博物館相当施設（同法第29条）、または本学がこれらに準ずると認めた施設で行う。

(b) 指定教育科目（博物館実習を除く）をすでに履修した者、あるいは博物館実習を履修する年度中にすべてを履修する見込みのある者について受講を認める。

ただし、博物館概論は履修済みでなければならない。

(c) 博物館実習を履修する前年度の10月に行われる博物館実習ガイダンスに出席し、「博物館実習申込書」を提出していない者の履修は認めない。

(d) 実習館によっては、実習費が必要になる場合があります。

イ. 選択科目のうち芸術学専攻の必修科目の履修を希望する他専攻の学生は、担当教員から登録の指導を受けること。

5 証明書

ア. 本課程の科目すべてを履修して所定の単位を修得した者には、「学芸員資格取得証明書」を発行する。

「学芸員資格取得証明書」は、学部学生には卒業時に発行する。大学院生及び学部を卒業した者には、所定の単位をすべて修得した時点で発行する。

イ. 他大学において何らかの博物館に関する科目の単位を修得済みの者には、本学で修得した博物館学課程の単位について「博物館に関する科目の単位修得証明書」を発行する。博物館等へ就職するために資格取得証明書が必要な場合は、他大学の「博物館に関する科目の単位修得証明書」と本学の「博物館に関する科目の単位修得証明書」を合わせて提出すること。

ウ. 本課程の科目を履修して所定の単位を年度内にすべて修得する予定の者には、請求があれば「学芸員資格取得見込証明書」を発行する。

指定教育科目

区分	授業科目と単位	履修年次	履修単位	合計単位	備考
必修科目	生涯学習概論	1～3	2	19	
	博物館概論	1～3	2		
	博物館経営論	2～3	2		
	博物館資料論	2～3	2		
	博物館資料保存論	2～3	2		
	博物館展示論	2～3	2		
	博物館情報・メディア論	2～3	2		
	博物館教育論	2～3	2		
	博物館実習	3～4	3		

関連教育科目 【音楽学部】

区分	授業科目	履修年次	単位	履修単位	合計単位	
必修科目	音楽表現	民族音楽学概論	1～2	2	8	16
		日本・東洋音楽史	1～2	2		
		西洋音楽通史A	2	2		
		西洋音楽通史B	2	2		
	琉球芸能	日本・東洋音楽史	1～2	2	6	
		西洋音楽史概論	1～2	2		
		民族音楽学概論	1～2	2		
	音楽文化	民族音楽学A	2	2	12	
		民族音楽学B	2	2		
		日本音楽史A	2	2		
		日本音楽史B	2	2		
		西洋音楽史講義A	2	2		
		西洋音楽史講義B	2	2		
選択科目	美学	1～2	2	8単位または10単位または4単位を選択		
	美術史	1～4	2			
	演劇概論	1～2	2			
	琉球芸能文化論	1～2	2			
	琉球芸能史	2～4	2			
	楽劇理論A	2～4	2			
	楽劇理論B	2～4	2			
	鍵盤音楽史	2～4	2			
	舞踊理論	2	2			
	声楽史	2～4	2			
	管弦楽史	2～4	2			
	楽器論A	2～4	2			
	楽器論B	2～4	2			
音響学	1～4	2				
音楽美学概論	1～4	2				

※選択科目の一部には、コースによって履修年次が異なるものや履修できない科目がある。
履修にあたっては、各コース履修表の表記内容に従うこと。

I. 専攻(コース)別ガイダンス

【音楽表現専攻(声楽コース)】

科目区分		科目名	学年	1	2	3	4	小計	中計	
専門教育科目	必修科目	主要科目	声楽実技Ⅰ～Ⅷ	1～4	3・3	3・3	3・3	3・3	38	62
		合唱Ⅰ～Ⅷ	1～4	1・1	1・1	1・1	1・1			
		オペラ総合実習Ⅰ～Ⅳ	3～4			1・1	1・1			
		重唱Ⅰ～Ⅱ	4				1・1			
	関連科目	音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1	1・1				24		
	ソルフェージュⅠ～Ⅳ(表)	1～2	1・1	1・1						
	和声Ⅰ～Ⅳ(表)	1～2	2・2	2・2						
	西洋音楽通史A・B	2		2・2						
	副科ピアノⅠ～Ⅳ(表)	1～2	1・1	1・1						
	舞台表現演習Ⅰ～Ⅱ	1	1・1							
	選択Ⅰ類	声楽アンサンブル基礎Ⅰ～Ⅱ	1	1・1				6～		
	演奏解釈論	2～4			・1					
	舞台語発音演習a～d	1～4			各1					
	音声生理学	1～4			2・					
	選択Ⅱ類	声楽史	2～4			・2		4～		
	音楽美学概論	2～4			2・					
	対位法Ⅰ～Ⅱ	2～4			2・2					
	鍵盤音楽史	2～4			2・					
	管弦楽史	2～4			・2					
楽器論A・B	2～4			2・2						
管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ	2～4			2・2						
西洋音楽史特講	3～4			・2						
琉球芸能史	3～4			・2						
琉球音楽論A・B	3～4			2・2						
琉球芸能論A・B	3～4			2・2						
楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(表)	2～4			2・2						
副科ピアノV～Ⅷ(表)	3～4			1・1	1・1					
指揮法(表)★	3			2・						
日本・東洋音楽史★	1～2		2・							
舞台制作論A	2～4			2・		2～				
公共文化政策論	2～4			2・						
音楽組織論	2～4			・2						
舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	3～4			1・1						
専門共通科目	音響学	1～4		2・			2～			
副科実技Ⅰ～Ⅱ★	2		1・1							
副科実技Ⅲ～Ⅳ	3			1・1						
身体基礎演習Ⅰ～Ⅱ	2～4			1・1						
器楽合奏Ⅰ～Ⅱ★	2～4			1・1						
ガムラン演習Ⅰ～Ⅱ	1～4			1・1						
音楽企画実習Ⅰ～Ⅱ	3～4			1・1						
全学教育科目	初年次	初年次セミナー(必修)	1	1・				1	34～	
	リテラシー	英語Ⅰ～Ⅱ(必修)	1	2・2				10～		
		その他	1～4		6～					
	一般教養	人文科学系	1～4			2～		8～		
		社会科学系				2～				
		自然科学系				2～				
	芸術教養		1～4					4～		
沖縄文化		1～4					4～			
健康運動		1～2		各1 or 2			2～			

★教職必修

【音楽表現専攻(ピアノコース)】

科目区分		科目名	学年	1	2	3	4	小計	中計
必修科目	主要科目	ピアノ実技Ⅰ～Ⅷ	1～4	3・3	3・3	3・3	3・3	28	54
		ピアノ重奏Ⅰ～Ⅱ	1	1・1					
		伴奏法Ⅰ～Ⅱ	1	1・1					
	関連科目	音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1	1・1				26	
		ソルフェージュⅠ～Ⅳ(表)	1～2	1・1	1・1				
		和声Ⅰ～Ⅳ(表)	1～2	2・2	2・2				
		副科声楽Ⅰ～Ⅱ(表)	1	1・1					
		西洋音楽通史A・B	2		2・2				
		ピアノ重奏Ⅲ～Ⅳ	2		1・1				
		ピアノ構造学	2		2・				
		鍵盤音楽史	2		2・				
専門教育科目	選択Ⅰ類	室内楽Ⅰ	2～4			・2		8～	22～
		室内楽Ⅱ	3～4				・2		
		伴奏法Ⅲ～Ⅳ	2～4			1・1			
		ピアノ指導法Ⅰ～Ⅱ	3～4				1・1		
		和声Ⅴ～Ⅵ(表)	3～4				2・2		
		対位法Ⅰ～Ⅱ	2～4			2・2			
		舞台語発音演習a～d	1～4			各1			
		演奏解釈論	2～4			・1			
		西洋音楽史特講	3～4				・2		
	選択Ⅱ類	声楽史	2～4			・2		4～	
		管弦楽史	2～4			・2			
		音楽美学概論	2～4			2・			
		楽器論A・B	2～4			2・2			
		管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ	2～4			2・2			
		音声生理学	1～4			2・			
		琉球芸能史	3～4				・2		
		琉球音楽論A・B	3～4				2・2		
		琉球芸能論A・B	3～4				2・2		
		楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(表)	2～4			2・2			
		副科声楽Ⅲ～Ⅳ(表)	2		1・1				
		指揮法(表)★	3			2・			
		日本・東洋音楽史★	1～2		2・				
		舞台制作論A	2～4			2・			
		公共文化政策論	2～4			2・			
	音楽組織論	2～4			・2				
	舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	3～4				1・1			
	専門共通科目	音響学	1～4			2・		2～	
		副科合唱Ⅰ～Ⅱ★	2～4			1・1			
		副科実技Ⅰ～Ⅱ★	2		1・1				
		副科実技Ⅲ～Ⅳ	3			1・1			
		身体基礎演習Ⅰ～Ⅱ	2～4			1・1			
		器楽合奏Ⅰ～Ⅱ★	2～4			1・1			
		ガムラン演習Ⅰ～Ⅱ	1～4			1・1			
音楽企画実習Ⅰ～Ⅱ		3～4				1・1			
全学教育科目	初年次	初年次セミナー(必修)	1	1・			1	34～	
	リテラシー	英語Ⅰ～Ⅱ(必修)	1	2・2			10～		
		その他	1～4			6～			
	一般教養	人文科学系				2～	8～		
		社会科学系	1～4			2～			
		自然科学系				2～			
	芸術教養		1～4				4～		
沖縄文化		1～4				4～			
健康運動		1～2		各1 or 2		2～			

★教職必修

【音楽表現専攻(弦楽コース)】

科目区分		科目名	学年	1	2	3	4	小計	中計		
必修科目	主要科目	弦楽実技Ⅰ～Ⅶ	1～4	3・3	3・3	3・3	3・3	38	62		
		弦楽アンサンブル基礎Ⅰ～Ⅱ	1	1・1							
		弦楽合奏Ⅰ～Ⅳ	1～2	1・1	1・1						
		オーケストラⅠ～Ⅶ	1～4	1・1	1・1	1・1	1・1				
	関連科目	音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1	1・1				24			
		ソルフェージュⅠ～Ⅳ(表)	1～2	1・1	1・1						
		和声Ⅰ～Ⅳ(表)	1～2	2・2	2・2						
		副科声楽Ⅰ～Ⅱ(表)	1	1・1							
		西洋音楽通史A・B	2		2・2						
		副科ピアノⅠ～Ⅳ(表)	1～2	1・1	1・1						
	専門教育科目	選択Ⅰ類	室内楽Ⅰ	2～4			・2			10～	18～
			室内楽Ⅱ	3～4				・2			
			室内楽Ⅲ	4				・2			
			弦楽合奏Ⅴ～Ⅵ	3～4			1・1				
弦楽合奏Ⅶ～Ⅷ			4				1・1				
管弦楽史			2～4			・2					
管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ			2～4			2・2					
演奏解釈論			2～4			・1					
音楽美学概論			2～4			2・					
選択Ⅱ類			音声生理学	1～4		2・					
			対位法Ⅰ～Ⅱ	2～4			2・2				
			楽器論A・B	2～4			2・2				
		声楽史	2～4			・2					
		鍵盤音楽史	2～4			2・					
		西洋音楽史特講	3～4			・2					
		琉球芸能史	3～4			・2					
		琉球音楽論A・B	3～4			2・2					
		琉球芸能論A・B	3～4			2・2					
		楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(表)	2～4			2・2					
		副科声楽Ⅲ～Ⅳ(表)	2		1・1						
		副科ピアノⅤ～Ⅷ(表)	3～4			1・1	1・1				
		指揮法(表)★	3			2・					
		日本・東洋音楽史★	1～2	2・							
		オーケストラ実習Ⅰ	1～4			・1					
		オーケストラ実習Ⅱ	2～4			・1					
		オーケストラ実習Ⅲ	3～4			・1					
		オーケストラ実習Ⅳ	4				・1				
専門共通科目		舞台制作論A	2～4			2・		2～			
		公共文化政策論	2～4			2・					
		音楽組織論	2～4			・2					
		舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	3～4			1・1					
		音響学	1～4		2・			2～			
		副科合唱Ⅰ～Ⅱ★	2～4			1・1					
		副科実技Ⅰ～Ⅱ★	2		1・1						
		副科実技Ⅲ～Ⅳ	3			1・1					
		身体基礎演習Ⅰ～Ⅱ	2～4			1・1					
		器楽合奏Ⅰ～Ⅱ★	2～4			1・1					
		ガムラン演習Ⅰ～Ⅱ	1～4		1・1						
		音楽企画実習Ⅰ～Ⅱ	3～4			1・1					
全学教育科目		初年次	初年次セミナー(必修)	1	1・			1	34～		
		リテラシー	英語Ⅰ～Ⅱ(必修)	1	2・2			10～			
			その他	1～4		6～					
	一般教養	人文科学系			2～		8～				
		社会科学系	1～4		2～						
		自然科学系			2～						
芸術教養		1～4				4～					
沖縄文化		1～4				4～					
健康運動		1～2	各1 or 2			2～					

★ 教職必修

【音楽表現専攻(管打楽コース)】

科目区分		科目名	学年	1	2	3	4	小計	中計		
必修	主要科目	管打楽実技Ⅰ～Ⅷ	1～4	3・3	3・3	3・3	3・3	28	60		
		管打合奏Ⅰ～Ⅳ	1～4	・1	・1	・1	・1				
選択	主要科目	オーケストラⅠ～Ⅷ	1～4	1・1	1・1	1・1	1・1	8		60	
		管楽器オーケストラスタディーⅠ～Ⅷ	1～4	1・1	1・1	1・1	1・1				
必修	関連科目	音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1	1・1				24			60
		ソルフェージュⅠ～Ⅳ(表)	1～2	1・1	1・1						
		和声Ⅰ～Ⅳ(表)	1～2	2・2	2・2						
		副科声楽Ⅰ～Ⅱ(表)	1	1・1							
		西洋音楽通史A・B	2		2・2						
		副科ピアノⅠ～Ⅳ(表)	1～2	1・1	1・1						
選択Ⅰ類	選択Ⅱ類	室内楽Ⅰ	1～3		・2			10～	20～		
		室内楽Ⅱ	2～4			・2					
		室内楽Ⅲ	3～4				・2				
		管弦楽史	2～4				・2				
		管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ	2～4				2・2				
		演奏解釈論	2～4				・1				
		音楽美学概論	2～4				2・				
		対位法Ⅰ～Ⅱ	2～4				2・2				
		楽器論A・B	2～4				2・2				
		音声生理学	1～4			2・					
		声楽史	2～4				・2				
		鍵盤音楽史	2～4				2・				
		西洋音楽史特講	3～4				・2				
		琉球芸能史	3～4				・2				
		琉球音楽論A・B	3～4				2・2				
		琉球芸能論A・B	3～4				2・2				
		楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(表)	2～4				2・2				
		副科声楽Ⅲ～Ⅳ(表)	2		1・1						
		副科ピアノⅤ～Ⅷ	3～4				1・1	1・1			
		指揮法(表)★	3				2・				
		日本・東洋音楽史★	1～2		2・						
		オーケストラ実習Ⅰ	1～4				・1				
		オーケストラ実習Ⅱ	2～4				・1				
		オーケストラ実習Ⅲ	3～4				・1				
		オーケストラ実習Ⅳ	4					・1			
		舞台制作論A	2～4				2・				
		公共文化政策論	2～4				2・				
		音楽組織論	2～4				・2				
舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	3～4				1・1						
専門共通科目	専門共通科目	音響学	1～4		2・			2～	20～		
		副科合唱Ⅰ～Ⅱ★	2～4			1・1					
		副科実技Ⅰ～Ⅱ★	2		1・1						
		副科実技Ⅲ～Ⅳ	3			1・1					
		身体基礎演習Ⅰ～Ⅱ	2～4			1・1					
		器楽合奏Ⅰ～Ⅱ	2～4			1・1					
		ガムラン演習Ⅰ～Ⅱ	1～4			1・1					
		音楽企画実習Ⅰ～Ⅱ	3～4				1・1				
全学教育科目	初年次	初年次セミナー(必修)	1	1・				1		34～	
		リテラシー	英語Ⅰ～Ⅱ(必修)	1	2・2						10～
			その他	1～4			6～				
	一般教養	人文科学系	1～4				2～				8～
		社会科学系					2～				
		自然科学系					2～				
	芸術教養	1～4						4～			
沖縄文化	1～4						4～				
健康運動	1～2		各1 or 2				2～				

★教職必修

【音楽表現専攻(作曲理論コース)】

科目区分		科目名	学年	1	2	3	4	小計	中計	
専門教育科目	主要科目	作曲実技Ⅰ～Ⅷ	1～4	3・3	3・3	3・3	3・3	32	64	
		作曲演習Ⅰ～Ⅷ	1～4	1・1	1・1	1・1	1・1			
	関連科目	音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1	1・1				32		64
		ソルフェージュⅠ～Ⅳ(表)	1～2	1・1	1・1					
		副科声楽Ⅰ～Ⅱ(表)	1	1・1						
		楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(表)	1	2・2						
		西洋音楽通史A・B	2		2・2					
		副科ピアノⅠ～Ⅳ(表)	1～2	1・1	1・1					
		鍵盤楽器実技Ⅰ～Ⅳ	3～4			2・2	2・2			
		対位法Ⅰ～Ⅱ	2～4			2・2				
	選択Ⅰ類	管絃楽法概論Ⅰ～Ⅱ	2～4			2・2		6～	23～	
		管絃楽史	2～4			・2				
		声楽史	2～4			・2				
		鍵盤音楽史	2～4			2・				
		音楽美学概論	2～4			2・				
	選択Ⅱ類	楽器論A・B	2～4			2・2		11～		23～
		アジア音楽構造学A・B	3～4			2・2				
		琉球芸能史	3～4			・2				
		琉球音楽論A・B	3～4			2・2				
		琉球芸能論A・B	3～4			2・2				
		西洋音楽史特講	3～4			・2				
		副科声楽Ⅲ～Ⅳ(表)	2		1・1					
		副科ピアノⅤ～Ⅷ(表)	3～4			1・1	1・1			
		指揮法(表)★	3			2・				
		日本・東洋音楽史★	1～2	2・						
		舞台制作論A	2～4			2・				
		公共文化政策論	2～4			2・				
音楽組織論	2～4			・2						
舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	3～4			1・1						
専門共通科目	音響学	1～4		2・			2～	34～		
	副科合唱Ⅰ～Ⅱ★	2～4			1・1					
	副科実技Ⅰ～Ⅱ★	2		1・1						
	副科実技Ⅲ～Ⅳ	3			1・1					
	身体基礎演習Ⅰ～Ⅱ	2～4			1・1					
	器楽合奏Ⅰ～Ⅱ★	2～4			1・1					
	ガムラン演習Ⅰ～Ⅱ	1～4		1・1						
	音楽企画実習Ⅰ～Ⅱ	3～4			1・1					
全学教育科目	初年次	初年次セミナー(必修)	1	1・			1		34～	
	リテラシー	英語Ⅰ～Ⅱ(必修)	1	2・2			10～			
		その他	1～4		6～					
	一般教養	人文科学系			2～		8～			
		社会科学系	1～4		2～					
		自然科学系			2～					
	芸術教養		1～4				4～			
沖縄文化		1～4				4～				
健康運動		1～2	各1 or 2			2～				

★教職必修

【音楽文化専攻(沖縄文化コース)】

科目区分		科目名	学年	1	2	3	4	小計	中計
必修科目	主要科目	音楽文化入門a・b	1	2・2				35	53
		音楽文化入門c・d	1	2・2					
		英語文献講読a・b	1	1・1					
		琉球芸能史	1	・2					
		琉球音楽論A・B	2～3		2・2				
		琉球芸能論A・B	2～3		2・2				
		舞台制作論A・B	2～3		2・2				
		舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	3～4			1・1			
		音楽事業演習Ⅰ～Ⅱ	3～4			1・1			
		音楽文化研究Ⅰ～Ⅲ	3～4			1・1	1・		
	卒業研究	4				・4			
	関連科目	音楽・舞踊実技Ⅰ～Ⅱ	1	1・1				18	
		音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1	1・1					
		ソルフェージュⅠ～Ⅱ(文)	1	1・1					
		副科声楽Ⅰ(文)	1	1・					
		副科ピアノⅠ(文)	1	1・					
		和声Ⅰ(文)	1	2・					
		民族音楽学A	2～3		2・				
日本音楽史A		2～3		2・					
専門教育科目	選択Ⅰ類	副科声楽Ⅱ(文)★	1	・1			2～		
		副科ピアノⅡ(文)★	1	・1					
		楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(文)	2～4		2・2				
		和声Ⅱ(文)★	1	・2					
		民族音楽学B	2～3		・2				
		日本音楽史B	2～3		・2				
		楽劇理論A・B	2～4		2・2				
		楽器論A・B	2～4		2・2				
		アジア音楽構造学A・B	3～4			2・2			
		フィールドワーク演習A・B	3～4			1・1			
		ポピュラー音楽理論Ⅰ～Ⅱ	3～4			1・1			
		音楽創作演習A・B	3～4			1・1			
	選択Ⅱ類	東洋音楽史	2～4			・2	10～		
		公共文化政策論	2～4			2・			
		音楽組織論	2～4			・2			
		楽書講読A・B	2～4			1・1			
		西洋音楽理論Ⅰ～Ⅱ	1～2	2・2					
		西洋音楽史特講	2～4			・2			
		声楽史	2～4			・2			
		鍵盤音楽史	2～4			2・			
		管弦楽史	2～4			・2			
		管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ	2～4			2・2			
		音楽美学概論	1～4		2・				
		対位法Ⅰ～Ⅱ	2～4			2・2			
	専門共通科目	ソルフェージュⅢ～Ⅳ(文)★	2		1・1		4～		
		和声Ⅲ～Ⅳ(文)★	2		2・2				
		副科ピアノⅢ～Ⅳ(文)	2～4		1・1	1・1		1・1	
		副科声楽Ⅲ～Ⅳ(文)	2		1・1				
		指揮法(文)★	3			2・			
		音響学	1～4			2・			
副科合唱Ⅰ～Ⅱ★		2～4			1・1				
副科実技Ⅰ～Ⅱ★		2～3			1・1				
副科実技Ⅲ～Ⅳ		3～4				1・1			
身体基礎演習Ⅰ～Ⅱ		2～4			1・1				
器楽合奏Ⅰ～Ⅱ★		2～4			1・1				
ガムラン演習Ⅰ～Ⅱ		1～4			1・1				
音楽企画実習Ⅰ～Ⅱ		3～4				1・1			
全学教育科目		初年次	初年次セミナー(必修)	1	1・				1
		リテラシー	英語Ⅰ～Ⅱ(必修)	1	2・2				10～
		一般教養	その他	1～4				6～	
	人文科学系					2～			
	社会科学系		1～4			2～	8～		
	自然科学系				2～				
	芸術教養	1～4					4～		
沖縄文化	1～4					4～			
健康運動	1～2		各1 or 2			2～			

★数値必修

【音楽文化専攻(音楽学コース)】

科目区分		科目名	学年	1	2	3	4	小計	中計
専門教育科目	必修科目	主要科目	音楽文化入門a・b	1	2・2			22	51
			音楽文化入門c・d	1	2・2				
			英語文献講読a・b	1	1・1				
			民族音楽学A・B	2～3		2・2			
			日本音楽史A・B	2～3		2・2			
			西洋音楽史講義A・B	2～3		2・2			
			民族音楽学演習A・B	3～4			1・1	4	
			日本音楽史演習A・B	3～4			1・1		
			西洋音楽史演習A・B	3～4			1・1		
			音楽美学A・B	3～4			1・1		
	音楽文化研究Ⅰ～Ⅲ	3～4			1・1	1・	7		
	卒業研究	4				・4			
	必修科目	関連科目	音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1	1・1			18	
			ソルフェージュⅠ～Ⅱ(文)	1	1・1				
			副科声楽Ⅰ～Ⅱ(文)	1	1・1				
			副科ピアノⅠ～Ⅳ(文)	1～2	1・1	1・1			
			和声Ⅰ～Ⅱ(文)	1	2・2				
			楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(文)	2～4			2・2		
			音楽・舞踊実技Ⅰ～Ⅱ	1	1・1				
	選択科目	選択Ⅰ類	琉球芸能史	1	・2			4～	
			琉球音楽論A・B	2～3		2・2			
			琉球芸能論A・B	2～3		2・2			
			舞台制作論A・B	2～3		2・2			
			楽書講読A・B	2～4			1・1	10～	
			西洋音楽史特講	2～4			・2		
			楽劇理論A・B	2～4			2・2		
			楽器論A・B	2～4			2・2		
アジア音楽構造学A・B			3～4			2・2			
フィールドワーク演習A・B			3～4			1・1			
ポピュラー音楽理論Ⅰ～Ⅱ		3～4			1・1				
公共文化政策論		2～4			2・				
音楽組織論		2～4			・2				
音楽史		2～4			・2				
選択Ⅱ類		鍵盤音楽史	2～4			2・	4～		
		管弦楽史	2～4			・2			
		東洋音楽史	2～4			・2			
		管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ	2～4			2・2			
		音楽美学概論	1～4			2・			
		対位法Ⅰ～Ⅱ	2～4			2・2			
	ソルフェージュⅢ～Ⅳ(文)★	2		1・1					
	和声Ⅲ～Ⅳ(文)★	2		2・2					
	副科ピアノⅤ～Ⅷ(文)	3～4			1・1	1・1			
	副科声楽Ⅲ～Ⅳ(文)	2		1・1					
専門共通科目	指揮法(文)★	3			2・	2～			
	舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	3～4			1・1				
	音楽学	1～4			2・				
	副科合唱Ⅰ～Ⅱ★	2～4			1・1				
	副科実技Ⅰ～Ⅱ★	2～3		1・1					
	副科実技Ⅲ～Ⅳ	3～4			1・1				
	身体基礎演習Ⅰ～Ⅱ	2～4			1・1				
	器楽合奏Ⅰ～Ⅱ★	2～4			1・1				
ガムラン演習Ⅰ～Ⅱ	1～4		1・1						
音楽企画実習Ⅰ～Ⅱ	3～4			1・1					
全学教育科目	初年次	初年次セミナー(必修)	1	1・			1		
	リテラシー	英語Ⅰ～Ⅱ(必修)	1	2・2			10～		
		その他	1～4			6～			
	一般教養	人文科学系				2～	8～		
		社会科学系	1～4			2～			
		自然科学系				2～			
芸術教養		1～4				4～			
沖縄文化		1～4				4～			
健康運動		1～2		各1 or 2		2～			

★教職必修

【琉球芸能専攻(琉球古典音楽コース)】

科目区分		科目名	学年	1	2	3	4	小計	中計
必修科目	主要科目	琉球古典音楽実技Ⅰ～Ⅳ	1～4	3・3	3・3	3・3	3・3	28	53
		総合実習Ⅰ～Ⅳ	3～4			1・1	1・1		
	関連科目	琉球楽器実技Ⅰ～Ⅱ	2		1・1			25	
		地謡実技Ⅰ～Ⅱ	1	1・1					
		日本・東洋音楽史	1～2	1・1					
		琉球芸能史	1	・2					
		琉球音楽論A・B	2～4			2・2			
		楽章研究Ⅰ～Ⅲ	1～4	2・2		2・			
		琉球語Ⅰ	2～4			2・			
		ソルフェージュⅠ(琉)	1～2	1・					
		副科ピアノⅠ(琉)	1～2	1・					
副科声楽Ⅰ(琉)	2		1・						
西洋音楽理論Ⅰ	1～2	2・							
選択Ⅰ類	地謡実技Ⅲ～Ⅳ	2		1・1			16～		
	関連琉舞組踊実技Ⅰ～Ⅱ	1～2	・1	1・					
	琉球楽器実技Ⅲ～Ⅵ	3～4			1・1	1・1			
	和楽器実技Ⅰ～Ⅱ	2～3			1・1				
	琉球芸能論A・B	2～4			2・2				
	琉球音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1	1・1						
	音楽創作演習A・B	3～4			1・1				
	音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1	1・1						
	琉球語Ⅱ	2～4			・2				
	学外研究	3～4				2・			
	西洋音楽理論Ⅱ★	1～2		・2					
	ソルフェージュⅡ(琉)★	1～2		・1					
	副科ピアノⅡ(琉)★	1～2		・1					
	副科声楽Ⅱ(琉)★	2		・1					
	選択Ⅱ類	民族音楽学A・B	3～4					2・2	4～
		アジア音楽構造学A・B	3～4					2・2	
		楽器論A・B	2～4			2・2			
楽劇理論A・B		3～4				2・2			
ソルフェージュⅢ～Ⅳ(琉)★		2～3			1・1				
副科ピアノⅢ～Ⅳ(琉)		2～3			1・1				
西洋音楽理論Ⅲ～Ⅳ★		2～3			1・1				
副科声楽Ⅲ～Ⅳ(琉)		3			1・1				
指揮法(琉)★		3			2・				
西洋音楽史概論★		1～2	2・						
舞台制作論A		2～4			2・				
公共文化政策論		2～4			2・				
音楽組織論		2～4			2・				
舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ		3～4				1・1			
専門共通科目		音響学	1～4			2・		2～	
		副科合唱Ⅰ～Ⅱ★	3～4				1・1		
		副科実技Ⅰ～Ⅱ	2		1・1				
	副科実技Ⅲ～Ⅳ	3			1・1				
	身体基礎演習Ⅰ～Ⅱ	2～4			1・1				
	器楽合奏Ⅰ～Ⅱ	2～4			1・1				
	ガムラン演習Ⅰ～Ⅱ	1～4			1・1				
	音楽企画実習Ⅰ～Ⅱ	3～4				1・1			
全学教育科目	初年次	初年次セミナー(必修)	1	1・			1	34～	
	リテラシー	英語Ⅰ～Ⅱ(必修)	1	2・2			10～		
		その他	1～4			6～			
	一般教養	人文科学系				2～	8～		
		社会科学系	1～4			2～			
		自然科学系				2～			
芸術教養		1～4				4～			
沖縄文化		1～4				4～			
健康運動		1～2		各1 or 2		2～			

★教員必修

【琉球芸能専攻(琉球舞踊組踊コース)】

科目区分		科目名	学年	1	2	3	4	小計	中計
必修科目	主要科目	琉球舞踊実技Ⅰ～Ⅶ	1～4	2・2	2・2	2・2	2・2	28	57
		組踊実技Ⅰ～Ⅶ	1～4	1・1	1・1	1・1	1・1		
		総合実習Ⅰ～Ⅳ	3～4			1・1	1・1		
	関連科目	扮装実習Ⅰ～Ⅱ	1	1・1				29	
		地謡実技Ⅰ～Ⅱ	2		1・1				
		日本・東洋音楽史	1～2		2・				
		琉球芸能史	1	・2					
		琉球音楽論A・B	2～4			2・2			
		琉球芸能論A・B	2～4			2・2			
		詞章研究Ⅰ～Ⅲ	1～4	2・2		2・			
		琉球語Ⅰ	2～4			2・			
		ソルフェージュⅠ(琉)	1～2		1・				
		副科ピアノⅠ(琉)	1～2		1・				
		副科声楽Ⅰ(琉)	2		1・				
西洋音楽理論Ⅰ	1～2		2・						
専門教育科目	選択Ⅰ類	扮装実習Ⅲ～Ⅳ	2		1・1			16～	
		琉球楽器実技Ⅰ～Ⅳ	3～4			1・1	1・1		
		関連歌三線実技Ⅰ～Ⅱ★	1	1・1					
		舞踊創作演習Ⅰ～Ⅱ	3～4			1・1			
		琉球語Ⅱ	2～4			・2			
		舞踊基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1	1・1					
		舞踊理論	2		2・				
		空手・古武道実技Ⅰ～Ⅱ	2～3		1・1				
		比較舞踊実技Ⅰ～Ⅳ	3～4			1・1	1・1		
		学外研究	3～4			2・			
		楽劇理論A・B	3～4			2・2			
		西洋音楽理論Ⅰ～Ⅱ★	1～2		2・2				
		ソルフェージュⅡ(琉)★	1～2		・1				
		音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1	1・1					
	副科ピアノⅡ(琉)★	1～2		・1					
	選択Ⅱ類	民族音楽学A・B	3～4			2・2		29～	
		アジア音楽博造学A・B	3～4			2・2			
		楽器論A・B	2～4			2・2			
		副科声楽Ⅱ(琉)★	2		・1				
		副科声楽Ⅲ～Ⅳ(琉)	3			1・1			
ソルフェージュⅢ～Ⅳ(琉)★		2～3			1・1				
副科ピアノⅢ～Ⅳ(琉)		2～3			1・1				
西洋音楽理論Ⅲ～Ⅳ★		2～3			2・2				
指揮法(琉)★		3			2・				
西洋音楽史概論★		1～2		2・2					
専門共通科目	舞台制作論A	2～4			2・		4～		
	公共文化政策論	2～4			2・				
	音楽組織論	2～4			・2				
	舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	3～4			1・1				
	音響学	1～4			2・				
	副科合唱Ⅰ～Ⅱ★	3～4			1・1				
	副科実技Ⅰ～Ⅱ	2		1・1					
	副科実技Ⅲ～Ⅳ	3			1・1				
	身体基礎演習Ⅰ～Ⅱ	2～4			1・1				
	器楽合奏Ⅰ～Ⅱ	2～4			1・1				
全学教育科目	初年次	初年次セミナー(必修)	1	1・				34～	
	リテラシー	英語Ⅰ～Ⅱ(必修)	1	2・2			10～		
		その他	1～4			6～			
	一般教養	人文科学系	1～4			2～			8～
		社会科学系	1～4			2～			
		自然科学系	1～4			2～			
	芸術教養	1～4					4～		
沖縄文化	1～4					4～			
健康運動	1～2		各1 or 2			2～			

★教職必修

II. 各科目の履修ガイダンス

本学カリキュラムにおいては、1年次から4年次にわたって専門教育科目と全学教育科目を並行して履修することになっていますが、原則としてリテラシー科目、健康・運動科目は、1・2年次を中心に履修することになっています。

1. 全学教育科目

全学教育科目は、リテラシー科目、一般教育科目、芸術教養科目、沖縄の文化に関する科目及び、健康・運動科目の5分野からなっています。詳細については、履修要領を参照してください。

2. 専門教育科目

【専門教育科目の構成】

科目区分		科目群の趣旨	学年設定	科目の設定	
専門教育科目	必修科目	主要科目	●コースにおける主要な専攻分野の実技 または講義・演習科目	1～4	段階履修科目
		関連科目	●コースの専攻分野に関連した科目群	1～2	段階履修科目
	選択科目	選択Ⅰ類	●専攻分野（主要・関連科目）に密接に関わる科目群、または発展的科目	2～4	選択（必修）科目
		選択Ⅱ類	●専攻分野に間接的に関わる科目群 ●他専攻からの提供科目	2～4	選択科目
		アートマネジメントに関する科目	●本学の特色あるカリキュラムとして設定	2～4	選択科目
		専門共通科目	●音楽学部共通の科目として全専攻に開かれた科目群	1～4	選択科目
全学教育科目			1～4	選択科目	
自由科目			1～4	選択科目	

〈1〉 必修科目

●コースにおける主要な専攻分野の実技 または講義・演習科目です。1～4年次にわたって段階的に履修する科目で構成されています。

〈2〉 関連科目

●コースの専攻分野に関連した、主に基礎的科目群です。

〈3〉 選択科目

配当された科目の中で、選択履修することのできる科目群です。それぞれのコースに関連の深い順に、選択Ⅰ類、Ⅱ類に分類されています。

① 選択（Ⅰ類）

●専攻分野（主要・関連科目）の発展的科目、または密接に関わる科目群です。

② 選択（Ⅱ類）

●専攻分野に間接的に関わる科目群として、他専攻から提供された科目です。

アートマネジメントに関する科目

●本学の特色あるカリキュラムとして設定された、アートマネジメントに関する科目を体系的に学ぶための科目群です。

アートマネジメント概論（全学教育科目・芸術教養科目、1～4年次）、音響学（専門教育科目・専門共通科目）、舞台制作論、公共文化政策論、音楽組織論、舞台制作演習、音楽企画実習が開設されています。

〈4〉 専門共通科目

- 専門共通科目は、音楽学部共通の科目として、全専攻に開かれた授業科目です。
- *一部のコースにおいては、履修年次が異なるので注意すること。

対象	科目名	履修年次	1	2	3	4
全専攻	音響学	1～4	2・			
	副科合唱Ⅰ～Ⅱ★ *1	2～4	1・1			
	副科実技Ⅰ～Ⅱ★ *2	2	1・1			
	副科実技Ⅲ～Ⅳ	3	1・1			
	身体基礎演習Ⅰ～Ⅱ	2～4	1・1			
	器楽合奏Ⅰ～Ⅱ★	2～4	1・1			
	ガムラン演習Ⅰ～Ⅱ	1～4	1・1			
	音楽企画実習Ⅰ～Ⅱ	3～4	1・1			

2～
全専攻共
通単位数

★教職必修科目

- *1 声楽コース学生は履修できない
- *2 音楽表現専攻及び音楽文化専攻教職希望者は和楽器（雅楽または歌三線）必修

副科実技種目については〈7〉を参照

〈5〉副科ピアノ

対象	科目名	年次	単位	単位区分	備考
声楽・弦楽・管打楽・作曲理論コース	副科ピアノⅠ～Ⅱ(表)	1	1・1	必修	教職必修
	副科ピアノⅢ～Ⅳ(表)	2	1・1		
	副科ピアノⅤ～Ⅵ(表)	3	1・1	選択	
	副科ピアノⅦ～Ⅷ(表)	4	1・1		
音楽学コース	副科ピアノⅠ～Ⅱ(文)	1	1・1	必修	教職必修
	副科ピアノⅢ～Ⅳ(文)	2	1・1		
沖縄文化コース	副科ピアノⅠ(文)	1	1・	必修	教職必修
	副科ピアノⅡ(文)	1	・1	選択	
	副科ピアノⅢ～Ⅳ(文)	2	1・1	選択	
音楽文化専攻	副科ピアノⅤ～Ⅵ(文)	3	1・1	選択	
	副科ピアノⅦ～Ⅷ(文)	4	1・1		
琉球芸能専攻	副科ピアノⅠ(琉)	1～2	1・	必修	教職必修
	副科ピアノⅡ(琉)	1～2	・1	選択	
	副科ピアノⅢ～Ⅳ(琉)	2～3	1・1	選択	

履修上の注意事項

- 1) 必修期間中に失格、出席不足、不合格等で単位を落とした場合は、選択科目の履修を認めないこともある。
- 2) 必修期間中の副科ピアノの出席率、成績等により、選択科目の副科ピアノの履修制限を行うこともある。
- 3) 選択科目の副科ピアノについては、中断せずに連続して履修すること。
失格、出席不足、不合格等で単位を落とした場合は、その時点で履修を打ち切り、以後の履修は認めないこともある。

〈6〉副科声楽・合唱

	単位	音楽表現専攻		音楽文化専攻		琉球芸能専攻		備考
		科目区分	履修年次	科目区分	履修年次	科目区分	履修年次	
副科声楽Ⅰ～Ⅱ(表)	1・1	必修	1					教職必修
副科声楽Ⅲ～Ⅳ(表)	1・1	選択	2					
副科声楽Ⅰ(文)	1・			必修	1			教職必修
副科声楽Ⅱ(文)	・1			必修・選択	1			教職必修
副科声楽Ⅲ～Ⅳ(文)	1・1			選択	2			
副科声楽Ⅰ(琉)	1・					必修	2	教職必修
副科声楽Ⅱ(琉)	・1					選択	2	教職必修
副科声楽Ⅲ～Ⅳ(琉)	・1					選択	3	
副科合唱Ⅰ～Ⅱ	1・1	専門共通	2～4	専門共通	2～4	専門共通科目	3～4	教職必修

履修上の注意事項

*上記の通り、琉球芸能専攻については他専攻の履修年次と異なるので注意すること。

- 1) 副科合唱は、副科声楽Ⅰ・Ⅱを履修済みのこと。
- 2) 副科声楽Ⅲ・Ⅳを希望する学生は、副科声楽Ⅱの試験時に申し込むこと。

〈7〉その他の副科実技

【全専攻共通】

科目区分		科目名	種目	履修年次
選択	専門共通科目	副科実技Ⅰ～Ⅳ	ヴァイオリン、チェロ、クラリネット、ホルン、トランペット、打楽器、雅楽、歌三線、琉球箏曲、太鼓、笛、胡弓、生田箏曲、琉球舞踊	2～3

*所属コースの種目は履修できない。

*琉球芸能専攻は琉球関連実技を除く。

*音楽表現専攻及び音楽文化専攻教職希望者は和楽器（雅楽、歌三線より1種）を必修。

〈8〉ソルフェージュ・和声・楽曲分析・音楽理論科目等

専攻	コース	履修年次									
		1年				2年		3年		4年	
		前期		後期		前期	後期	前期	後期	前期	後期
音楽表現	音楽・管打楽、声楽・ピアノ	音楽基礎演習Ⅰ	必修	音楽基礎演習Ⅱ	必修	ソルフェージュⅢ(表)*	必修	ソルフェージュⅣ(表)*	必修		
		ソルフェージュⅠ(表)*	必修	ソルフェージュⅡ(表)*	必修	和声Ⅲ(表)*	必修	和声Ⅳ(表)*	必修		
	楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(表)								選択		
	対位法Ⅰ～Ⅱ								選択		
作曲理論	作曲理論	音楽基礎演習Ⅰ	必修	音楽基礎演習Ⅱ	必修	ソルフェージュⅢ(表)*	必修	ソルフェージュⅣ(表)*	必修		
		ソルフェージュⅠ(表)*	必修	ソルフェージュⅡ(表)*	必修	楽曲分析Ⅰ(表)	必修	楽曲分析Ⅱ(表)	必修		
	対位法Ⅰ～Ⅱ								必修		
	楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(文)								選択		
音楽文化	沖縄文化	音楽基礎演習Ⅰ	必修	音楽基礎演習Ⅱ	必修	ソルフェージュⅢ(文)*	選択	ソルフェージュⅣ(文)*	選択		
		ソルフェージュⅠ(文)*	必修	ソルフェージュⅡ(文)*	必修	和声Ⅲ(文)*	選択	和声Ⅳ(文)*	選択		
	楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(文)								選択		
	対位法Ⅰ～Ⅱ								選択		
音楽学	音楽学	音楽基礎演習Ⅰ	必修	音楽基礎演習Ⅱ	必修	ソルフェージュⅢ(文)*	選択	ソルフェージュⅣ(文)*	選択		
		ソルフェージュⅠ(文)*	必修	ソルフェージュⅡ(文)*	必修	和声Ⅲ(文)*	選択	和声Ⅳ(文)*	選択		
	楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(文)								必修		
	対位法Ⅰ～Ⅱ								選択		
球技芸術	球技芸術	音楽基礎演習Ⅰ	選択	音楽基礎演習Ⅱ	選択						
		ソルフェージュⅠ(琉)*						必修			
		ソルフェージュⅡ(琉)*						選択			
						ソルフェージュⅢ～Ⅳ(琉)*				選択	
						西洋音楽理論Ⅰ*				必修	
						西洋音楽理論Ⅱ*				選択	
				西洋音楽理論Ⅲ～Ⅳ*				選択			

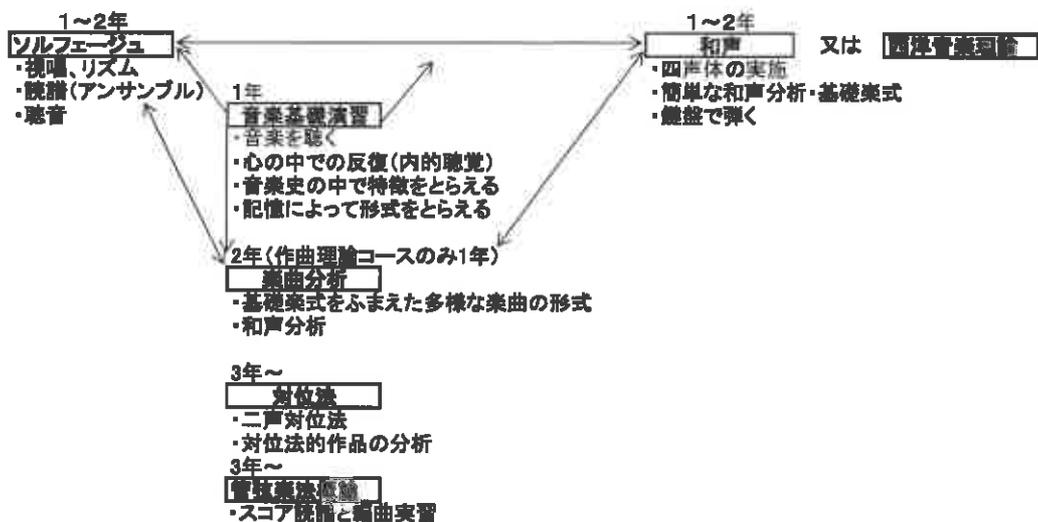
注. 科目名末尾に*のあるものは教職必修。

履修上の注意事項

- ・楽曲分析は、和声Ⅱを基礎教育科目として段階履修すること。(作曲理論コースを除く)
 - ・音楽理論科目について
- 次の音楽理論科目は、履修の条件としてそれ以前に履修しておくべき科目が設定されている。

<理論科目の体系イメージ>

音楽理論系科目のそれぞれは以下のような関係となっています。



〈9〉音楽史科目

履修上の注意事項

1. 次の科目については、開講年に注意をして選択すること。

科目名	開講年
音楽美学概論	偶数年
音楽史	偶数年
西洋音楽史特講	偶数年
管弦楽史	奇数年

2. 音楽史、鍵盤音楽史、管弦楽史、西洋音楽史特講を履修する音楽表現専攻の学生は、西洋音楽通史を履修済であることが望ましい。

3. 音楽史は、オペラ史とオペラ以外の音楽史を、原則として交代で開講する。

〈10〉アートマネジメントに関する科目

沖縄文化コース以外で、選択Ⅱ類として設定されているアートマネジメントに関する科目は、次のように学ぶことが望まれます。

【関連する科目と履修年次モデル】

科目区分			科目名及び履修年次			
			1年次	2年次	3年次	4年次
選択	全学教育科目	芸術教養科目	アートマネジメント概論			
	専門教育科目	専門共通科目	音響学			
		選択Ⅱ類		舞台制作論A		
				公共文化政策論		
				音楽組織論		
					舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	
専門共通科目		音楽企画実習Ⅰ～Ⅱ				

【各科目の概要】

- 1年次：アートマネジメント概論・・・アートマネジメントに関する基本事項について、講義形式で学びます。
音響学・・・録音制作における音楽情報伝達について学びます。
- 2年次：舞台制作論A・・・舞台制作について、講義形式で学びます。
公共文化政策論・・・政府や民間組織の文化政策による、芸術文化振興を学びます。
音楽組織論・・・音楽活動にかかわる組織の経営・管理について学びます。
- 3年次：舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ・・・舞台制作について、演習形式で学びます。
音楽企画実習Ⅰ～Ⅱ・・・音楽企画について、実習形式で学びます。

〈11〉室内楽

1)各コース受講年次について

対象 科目名	ピアノコース		弦楽コース		管打楽コース	
	科目区分	受講年次	科目区分	受講年次	科目区分	受講年次
室内楽Ⅰ	選択	2～4	選択	2～4	選択	1～3
室内楽Ⅱ	選択	3～4	選択	3～4	選択	2～4
室内楽Ⅲ			選択	4	選択	3～4

2)室内楽の編成

・本授業では原則として以下の編成によるものを室内楽と呼称する。

- ①異種楽器による二重奏
- ②ピアノ三重奏～六重奏(弦楽器、または管打楽器を含む)
- ③弦楽三重奏～八重奏
- ④木管三重奏～八重奏
- ⑤金管三重奏～八重奏
- ⑥打楽器によるアンサンブル
- ⑦サクソフォーンによるアンサンブル
- ⑧上記以外の編成の楽曲(三重奏～十重奏まで)

*その他、コントラバス、金管、打楽器の一部については特殊な編成で行うこともある。

3)学習可能な室内楽編成モデル(上記を参照)

対象 科目名	ピアノコース	弦楽コース	管打楽コース		
			木管楽器	金管楽器	打楽器
室内楽Ⅰ	①②	①③	④⑦	⑤	⑥
室内楽Ⅱ	①②⑧	①②③⑧	①②④⑦⑧	①②⑤⑧	①②⑥⑧
室内楽Ⅲ		①②③⑧	①②④⑦⑧	①②⑤⑧	①②⑥⑧

★履修上の注意事項

1. 室内楽履修については、専門実技指導教員と相談すること。
2. 記載事項のほか、科目の概要その他、詳細についてはシラバスを参照すること。
3. ピアノコース学生は、チェンバロで室内楽に参加することもできるが、単位認定には必ずピアノでの履修登録が必要である。
4. 学生の在籍状況及びその他の事由により希望編成・曲目で受講できない場合もある。
5. 楽器種の偏りなど、やむを得ない事情により、上記3)に規定する「学習可能な室内楽編成モデル」の条件を満たすことができない場合は、各コース専任教員に相談すること。

Ⅲ. 資格課程の履修

1. 本学では、学士課程（学部卒業に要する単位の修得）に加えて、教職課程と博物館課程があります。
2. 教育職員免許上取得希望者は、本学を卒業するために必要な単位を修得し、かつ、免許教科の種類に応じ、「各教科の指導法」「教育の基礎的理解に関する科目」及び「教科に関する専門的事項」について、それぞれ所定の単位を修得しなければなりません。本学において、取得できる免許状の種類、履修方法については、「教職課程の履修要領」によること。
3. 博物館学課程は、「学芸員」となる資格を取得するための課程です。学芸員は博物館資料の収集、保管、展示及び調査研究、その他のこれと関連する事業についての専門的事項をつかさどる（博物館法第4条第4項）が、本学では特に美術または音楽を専門とする学芸員を養成するカリキュラムを用意しています。
4. 博物館学課程の履修等については、「博物館学課程履修要領」によること。

教職課程「教科に関する専門的事項」の履修

教科に関する専門的事項については、次のように履修することになります。

●=専門科目の必修科目 ○印で指定された各教科の単位を修得すれば所定の単位を充足したことになります。

教科に関する科目	科目名	単位(合計)	コース別履修すべき科目										
			声楽	ピアノ	弦楽	管打楽	作曲理論	沖縄文化	音楽学	古典音楽	舞踊組踊		
ソルフェージュ	ソルフェージュⅠ～Ⅳ(表)	4	●	●	●	●	●						
	ソルフェージュⅠ～Ⅱ(文)							●	●				
	ソルフェージュⅢ～Ⅳ(文)							○	○				
	ソルフェージュⅠ(琉)									●	●		
	ソルフェージュⅡ(琉)									○	○		
	ソルフェージュⅢ～Ⅳ(琉)									○	○		
声乐 (合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。)	副科声乐Ⅰ～Ⅱ(表)	2		●	●	●	●						
	副科声乐Ⅰ(文)							●	●				
	副科声乐Ⅱ(文)							○	●				
	副科声乐Ⅰ(琉)									●	●		
	副科声乐Ⅱ(琉)									○	○		
	副科合唱Ⅰ～Ⅱ		2		○	○	○	○	○	○	○	○	
声乐実技	6	●											
合唱	2	●											
器楽 (合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。)	副科ピアノⅠ～Ⅳ(表)	4	●		●	●	●						
	副科ピアノⅠ(文)	2							●	●			
	副科ピアノⅡ(文)							○	●				
	副科ピアノⅠ(琉)									●	●		
	副科ピアノⅡ(琉)									○	○		
	各専攻実技	6		●	●	●				●			
	専攻合奏	4		●	●	●							
	副科実技Ⅰ～Ⅱ(和楽器)	2	○*	○*	○*	○*	○*	○*	○*				
	器楽合奏Ⅰ～Ⅱ	2	○	○	○	○	○	○	○				
	地謡実技Ⅰ～Ⅱ	2								●	●		
関連歌三線実技Ⅰ～Ⅱ	2									●			
指揮法	指揮法(表)	2	○	○	○	○	○						
	指揮法(文)							○	○				
	指揮法(琉)									○	○		
音楽理論、作曲法 (編曲法を含む。)及び音楽史(日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。)	和声Ⅰ～Ⅳ(表)	8	●	●	●	●							
	和声Ⅰ(文)							●	●				
	和声Ⅱ(文)							○	●				
	和声Ⅲ～Ⅳ(文)							○	○				
	作曲実技	6					●						
	西洋音楽理論Ⅰ	8								●	●		
	西洋音楽理論Ⅱ～Ⅳ									○	○		
	西洋音楽通史A・B	4	●	●	●	●	●						
	西洋音楽史購読A/B	4						●	●				
	西洋音楽史概論	2								○	○		
	日本音楽史A	2						●	●				
	民族音楽学A	2						●	●				
日本・東洋音楽史	2	○	○	○	○	○			●	●			

*=雅楽、歌三線のいずれかを履修すること。

V. 履修に関する資料の活用について

履修に関する資料には以下のようなものがあります。学修にあたっては、それぞれの資料を精読し、内容の把握に努めるようにしてください。

履修に関する情報に変更があった場合、掲示により公示しますので、常に関係する掲示板を参照するようにしてください。

1. 学生便覧

履修に関する規則である履修規程（本文）が掲載されている他、学則など、学生生活全般に関する諸規則等が網羅されています。

2. 履修案内

音楽学部の専門教育科目の具体的な履修方法をまとめた冊子です。入学年度の履修案内を常に参照して学習に役立ててください。

3. 開設授業科目表

その年度に開講される科目名、科目番号、単位数、学期、担当教員等が掲載されています。

4. 授業時間割表

クラス授業の時間と教室が一覧できるように作成されています。個人レッスン形式の授業科目の多くは掲載されていませんので、当該授業担当教員と面談の上、授業時間等を決定して下さい。

5. シラバス

シラバスは、授業科目ごとに担当教員が作成した授業計画です。授業概要、到達目標や成績評価基準等が示されています。事前に登録予定の科目について内容確認を行い、登録を行って下さい。

6. 授業評価アンケート

学期末の最後の授業時間内に、学生による授業時間評価アンケートが実施されます。これは各教員の授業改善を目的としているので協力して下さい。集計結果のうち、統計数字はホームページ等で公開される他、科目ごとの集計結果やコメント等は担当教員に示され部内での改善に役立てられるように配慮しています。なお、回答の匿名性にはとくに留意していますが、不都合を感じた場合は、教務学生課に相談して下さい。

音樂藝術研究科

音楽芸術研究科(修士課程)

履修案内

目次

沖縄県立芸術大学音楽芸術研究科アドミッションポリシー・ カリキュラムポリシー・ディプロマポリシー	54
1. 沖縄県立芸術大学大学院学則のうち履修に関わる部分の抜粋	55
2. 履修規程	57
別表第1 大学院研究室一覧	58
別表第2 専攻別教育課程表	
舞台芸術専攻 琉球古典音楽専修	59
舞台芸術専攻 琉球舞踊組踊専修	59
演奏芸術専攻 声楽専修	60
演奏芸術専攻 ピアノ専修	60
演奏芸術専攻 管弦打楽専修	61
音楽学専攻 音楽学専修	62
音楽学専攻 作曲専修	62
別表第3 造形芸術研究科開設科目	63
別表第4 教職課程表	63
第1号様式(第3条関係) 研究実施計画書	
第2号様式(第7条関係) 学位審査申請書	
3. 大学院研究室及び所属教員一覧	69
4. 修士論文・修士作品・修士演奏について	70
5. 修士論文等の審査基準並びに最終試験の方法及び審査基準	72
6. 副論文について	73

沖縄県立芸術大学音楽芸術研究科

■ディプロマ・ポリシー（修了認定・学位授与の方針）

沖縄県立芸術大学大学院音楽芸術研究科では、教育の理念に沿った高度な専門教育において成果をあげ、修士演奏、修士作品又は修士論文の提出を経て、所定の修了単位を取得した学生に対し、修士（芸術）の学位を授与します。

その際、学生が獲得しておくべき学修成果は以下のとおりです。

- 1 音楽芸術の各分野における高度な専門的能力と知識を有し、東西の美意識や理論を深く理解し、豊かな表現力を備えている。
- 2 音楽芸術の実践活動や専門的指導者、研究者に求められるコミュニケーション能力、論理的思考力、文章表現力などの汎用的能力を身につけている。
- 3 修了後も社会的責任を認識し、音楽芸術の専門家として自立して活躍するとともに、自ら学び続ける能力を身につけている。
- 4 1から3までの高度な能力や知識等を総合的に活用し、創造的な思考力をもって自らの課題を探究し、解決する能力を身につけている。

■カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

沖縄県立芸術大学大学院音楽芸術研究科のカリキュラムは、学士課程で培った基礎的能力と音楽芸術の各分野における専門科目で培った基礎能力と知識の上に立って、ディプロマ・ポリシーに掲げる学修成果を獲得できるよう、2年間を通して高度な専門分野の実技や理論を段階的に履修することを基本に、授業科目を編成します。そして、専門関連分野の技術や学問を深く主体的に学べるように配慮し、音楽家や研究者などの専門家として音楽芸術の発展に寄与するための能力を高める教育を行います。

■アドミッション・ポリシー（入学者受け入れの方針）

1 教育の理念

沖縄県立芸術大学大学院音楽芸術研究科の建学の基本的な精神は、沖縄文化が造りあげてきた個性の美と人類普遍の美を追究することにあります。これに基づき、伝統的な音楽芸術の継承と発展にとどまらず、芸術文化に対する深い理解と感性をもちながら新たな音楽芸術創造の可能性を広げる、音楽芸能分野の専門家として活躍できる人材を育成していきます。

2 本研究科の求める人材

本研究科の教育の理念をよく理解し、学習に必要な基礎能力、表現技術、知識および表現力を備えるとともに、現代社会に向けて新しい芸術創造の営みを発信していくために自ら課題を見出し、研究する意欲に満ちた人を求めます。

3 入学者選抜の実施

2に掲げる能力や意欲を持つ志願者を受け入れるため、本研究科の入学試験ではアドミッションポリシーに基づき、専門試験、基礎能力試験、語学試験を実施しています。

1. 沖縄県立芸術大学大学院学則の うち履修に関わる部分の抜粋

平成5年4月1日 沖縄県規則第35号
最終改正 平成26年11月14日 沖縄県規則第63号

第1章 総則

第1節

(目的)

第1条 沖縄県立芸術大学大学院（以下「大学院」という。）は、建学の理念に則り、高度な芸術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究めて芸術文化の創造及び発展に寄与することを目的とする。

第2節

(大学院の課程)

第2条 大学院に、修士課程及び博士課程（後期3年の課程をいう。以下同じ）を置く。
2 修士課程は、広い視野に立って精深な学識と技術を研究せしめ、芸術の各分野における高度な専門的能力を養成するものとする。

第3条～第5条 省略

第2章 通則

第1節

(修業年限及び在学期間)

第6条 大学院の修業年限は、修士課程にあつては2年、博士課程にあつては3年とする。
2 学生は、修士課程にあつては4年、博士課程にあつては6年を超えて在学することができない。

第2節

(学年、学期及び休業日)

第7条 学年、学期及び休業日については、沖縄県立芸術大学学則（昭和61年沖縄県規則第13号。以下「大学学則」という。）第9条から第11条までの規定を準用する。

第3節

(入学時期)

第8条 入学の時期は、原則として学年の始めとする。

第9条～第22条 省略

第4節

(授業及び研究指導)

第22条の2 大学院における教育は、授業科目の授業、学位論文等（博士論文、研究作品、研究演奏、修士論文又は修士作品・修士演奏）に対する指導（以下「研究指導」という。）によって行う。

(授業科目及び単位数)

第23条 研究科における授業科目の種類及び単位数は、学長が別に定める。

(履修方法)

第24条 研究科における授業科目の履修方法については、学長が別に定める。

(研究指導)

第25条 学生は、履修する授業科目の選択に当たってあらかじめ指導教授の指示を受けなければならない。

第25条の2 省略

(他の大学院における授業科目の履修等)

第26条 学長は、教育上有益と認めるときは、他の大学院（外国の大学院を含む。以下同じ。）との協賛に基づき、学生に当該大学院の授業科目を履修させることができる。

2 学長は、前項の規定により、履修した授業科目及び単位数については、当該研究科委員会の議を経て、10単位を超えない範囲内で単位を認定することができる。

3 第1項の履修期間は、第6条第1項に規定する修業年限に含めることができる。

第26条の2～第26条の3 省略

第5節

(成績の評価及び単位の授与)

第27条 授業科目を履修した学生に対しては、原則として試験を行う。

- 2 履修した授業科目の成績は、前項に規定する試験のほか、研究報告、出席及び学修状況により判定する。
- 3 授業科目の成績は、優、良、可及び不可の4種類の評語で表し、優、良及び可を合格とする。
- 4 前項の規定により授業科目の成績が合格となった者には、所定の単位を与える。

(修士課程の修了要件)

第28条 修士課程に2年以上在学し、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文、修士作品又は修士演奏の審査及び最終試験に合格した者については、学長が修士課程の修了を認定する。ただし、在学期間に関しては、優れた業績をあげた者については、修士課程に1年以上在学すれば足りるものとする。

第28条の2 省略

(学位の授与)

第29条 前項の規定により、修士課程の修了認定を受けた者には修士の学位を、博士課程の修了の認定を受けた者には博士の学位を授与する。

以下省略

2. 履修規程

沖縄県立芸術大学音楽芸術研究科履修規程 (平成26年3月20日評議会決定)

改正 平成27年3月20日
平成30年3月22日
平成31年3月20日

(趣旨)

第1条 この規程は、沖縄県立芸術大学大学院学則に定めるもののほか、音楽芸術研究科（以下「研究科」という。）の授業科目の種類、単位、履修方法その他必要な事項を定めるものとする。

(研究指導)

第2条 研究科の学生（以下「学生」という。）は、在学期間中は研究科に設けられている専修及び研究室に所属する指導教員及び担当教員の研究指導を受けなければならない。

2 専修及び研究室の種類は別表第1のとおりとする。

(研究計画)

第3条 学生は、毎学年度始めの所定の期日までに、研究実施計画書（第1号様式）を提出しなければならない。

(授業科目、単位数及び履修方法)

第4条 研究科における授業科目の名称、単位数及び履修方法は、別表第2に定めるとおりとする。

2 学生は、前項に定める当該専攻の授業科目のうちから、必修科目、選択必修科目及び選択科目を合わせて30単位以上修得し、かつ必要な研究指導を受けなければならない。

3 他研究科開設科目のうち、履修可能な授業科目は別表第3のとおりである。

(履修登録)

第5条 学生は、毎学年度（前期及び後期）の定められた期間内に、指導教員及び担当教員の指導を受けて履修する授業科目を決定し、教務学生課に届け出なければならない。この手続きを履修登録という。

2 臨時に開設される授業科目の履修登録については、その都度公示する期間内において行うものとする。

3 休学によって通年科目の履修が半期で

中断した場合には、復学後に残りの半期を履修して成績評価を出すこととする。

(成績評価の基準)

第6条 授業科目の成績評価基準は、次のとおりとする。

評語	評点	基準
優	85～100点	到達目標を十分に達成し、内容が優れている。
良	70～84点	到達目標を概ね達成している。
可	60～69点	到達目標を最低限度達成している。
不可	59点以下	到達目標を達成していない。
		履修放棄又は受検放棄

(修士論文等の提出)

第7条 「修士演奏及び副論文」、修士論文又は「修士作品及び副論文」（以下「修士論文等」という。）の提出は、研究科に1年以上在学し、第4条に定める履修方法により、2年次修了時までには30単位以上を修得見込みの者に限るものとする。ただし、優れた研究業績をあげたと研究科委員会が認めた者の在学要件については、大学院学則第28条ただし書に規定する期間の在学見込みがあれば足りるものとする。

2 修士論文等を提出しようとする学生は、指導教員の承認を得て、あらかじめ研究科長が指定する期日までに、学位審査申請書（第2号様式）により申請しなければならない。

3 休学中（海外留学を含む）であっても、その年度で修士論文等の提出を行う者は、期日までに学位審査申請書を提出することとする。

4 指導教員の承認を得たうえで、修士演奏は、指定された期日に演奏し、修士論文、修士作品及び副論文は、研究科長が指定する期日までに提出しなければならない。

5 提出する修士論文等については、次のとおりとする。

舞台芸術専攻		修士演奏及び副論文
演奏芸術専攻		
音楽学専攻	音楽学専修	修士論文
	作曲専修	修士作品及び副論文

(修士論文等の審査及び最終試験)

第8条 修士論文等の審査及び最終試験は、沖縄県立芸術大学学位規程第6条の定めるところにより、研究科委員会が行う。

2 修士論文等の審査基準並びに最終試験の方法及び審査基準は、研究科長が別に定める。

3 特別の事情により修士論文等の審査及び最終試験を受けることができなかつた者は、その理由を付して修士論文等の追審査及び追試験を願ひ出ることができる。

4 研究科長は、前項の願ひ出があつた者については、研究科委員会の議を経て修士論文等の追審査及び追試験を行うことができる。

(教職課程)

第9条 大学院学則第30条の規定に基づき、専修免許状取得希望者のために、本学大学院に教職課程を置く。

2 専修免許状を取得するには、次の各号に規定する条件を満たさなければならない。

(1) 修士の学位を有すること、又は大学院に1年以上在学し30単位以上を修得すること。

(2) 学部において当該教科等の1種免許状を取得済みであること。

3 専修免許状取得に必要な修得すべき科目、単位数及び履修方法は別表第4に定めるとおりとする。

4 学部で音楽の1種免許状を未取得の学生は、学部開設の「各教科の指導法」及び「教育の基礎的理解に関する科目等」の授業科目の中から原則として7単位に限り履修することができる。ただし、研究科長が研究科委員会の議を経て認めた場合は、7単位を超えて履修することができる。

(学芸員資格)

第10条 学芸員資格取得希望者は、学部開設の博物館学課程の授業科目を履修し、所定の単位を修得しなければならない。

(音楽学部履修規程の準用)

第11条 この規程に定めるもののほか、音楽芸術研究科の履修に関する取り扱いについては、沖縄県立芸術大学音楽学部履修規程第3条(授業の方法)、第5条(授業科目の公示)、第7条(履修登録の制限)、

第10条(出席。ただし、第6項第(4)号を除く。)、第11条(試験)、第12条(追試験)、第13条(再試験)、第14条(履修の要件)、第16条(再登録)の規定を準用する。この場合において、「教授会」とあるのは「研究科委員会」と、第7条第3項中「専攻・コース」とあるのは「専修」と、第10条第4項中「学部長」とあるのは「研究科長」と、第16条第2項中「学則第31条」とあるのは「大学院学則第27条」と読み替えるものとする。

附 則

この規程は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則(平成30年3月22日学長決裁)

- 1 この規程は、平成30年4月1日から施行する。
- 2 この規程の第2条及び第4条の規定は、平成30年度以降に入学する学生について適用し、平成29年度以前に入学した学生については、なお従前の例による。

附 則(平成31年3月20日学長決裁)

- 1 この規程は、平成31年4月1日から施行する。
- 2 この規程の第9条第4項の規定は、平成31年度以降に入学する学生に適用し、平成30年度以前に入学した学生については、なお従前の例による。

■別表第1(第2条関係)

研究室一覧

舞台芸術専攻	琉球古典音楽専修	琉球古典音楽研究室
	琉球舞踊組踊専修	組踊研究室
		琉球舞踊研究室
演劇芸術専攻	声楽専修	声楽研究室
	ピアノ専修	ピアノ研究室
	管弦打楽専修	弦楽研究室
		管打楽研究室
音楽学専攻	音楽学専修	音楽史研究室
		民族音楽学研究室
		舞踊芸術論研究室
	作曲専修	作曲研究室

■別表第2(第4条関係) 専攻別教育課程表

■表のみかた、および履修上の注意事項

1. 科目名の尾部にローマ数字（Ⅰ～Ⅱ）のあるものは、すべて段階的に履修しなければならない科目である。
2. 既に履修し単位を取得した授業科目は、再度登録することはできない。
3. 表中、単位数について「～4」のように書かれているものは、その単位数までを当該科目の履修単位として認めるという意味である。また、同様に「4～」は修了要件単位として取得しなければならない最低の単位であり、これ以上を履修しなければならない。
4. ★は教職必修科目、☆は教職選択科目である。

舞台芸術専攻 琉球古典音楽専修

履修区分	授業科目名		授業区分	1年次		2年次		修得単位数	
				前期	後期	前期	後期	小計	合計
必修科目	琉球古典音楽研究Ⅰ	★	実技	8				18	30
	琉球古典音楽研究Ⅱ	★	実技			8			
	課題演習	☆	演習			2			
選択必修科目	創作演習		演習		2			8	
	琉球音楽論研究		講義		4				
	琉球楽劇論研究	☆	講義		4				
	論文作成法		講義	2					
選択科目	舞台制作研究		演習		2			4	
	能楽研究		講義		2（前期）				
	日本音楽史研究	★	講義		4				
	民俗芸能論研究		講義		4				
	アートマネジメント演習		演習		2				
	民族音楽学研究		講義		4				
自由科目	声楽実技演習	★	実技		2				
	器楽実技演習	★	実技		2				
	学部開設科目				～4				

舞台芸術専攻 琉球舞踊組踊専修

履修区分	授業科目名		授業区分	1年次		2年次		修得単位数	
				前期	後期	前期	後期	小計	合計
必修科目	琉球舞踊組踊研究Ⅰ	★	実技	8				18	30
	琉球舞踊組踊研究Ⅱ	★	実技			8			
	課題演習	☆	演習			2			
選択必修科目	舞踊組踊創作演習		演習		2			8	
	琉球舞踊論研究		講義		4				
	琉球楽劇論研究	☆	講義		4				
	論文作成法		講義	2					
選択科目	舞台制作研究		演習		2			4	
	能楽研究		講義		2（前期）				
	民俗芸能論研究	★	講義		4				
	アートマネジメント演習		演習		2				
	民族舞踊学研究		講義		4				
自由科目	声楽実技演習	★	実技		2				
	器楽実技演習	★	実技		2				
	学部開設科目				～4				

演奏芸術専攻 声楽専修

履修区分	授業科目名		授業区分	1年次		2年次		修得単位数	
				前期	後期	前期	後期	小計	合計
必修科目	声楽研究Ⅰ	☆	実技	4				20	30
	声楽研究Ⅱ	☆	実技			6			
	オペラ総合実習A-Ⅰ	☆	実技	3					
	オペラ総合実習A-Ⅱ	☆	実技			3			
	協奏曲研究	★	実技	2					
	課題演習	★	演習			2			
選択必修科目	西洋音楽史研究	☆	講義	4				4	
	楽曲分析研究	☆	講義		2				
	論文作成法		講義	2					
選択科目	声楽特殊研究A	☆	実技		2			6	
	声楽特殊研究B	☆	実技			2			
	アートマネジメント演習		演習	2					
	舞台制作研究		演習	2					
	コンピュータ音楽応用研究		演習	2					
	楽曲構造特殊研究		講義	2 (前期)					
	音楽様式論		講義	4					
	音楽学特殊研究A		講義	2 (後期)					
音楽学特殊研究B		講義	2 (前期)						
自由科目	学部開設科目			～4					

演奏芸術専攻 ピアノ専修

履修区分	授業科目名		授業区分	1年次		2年次		修得単位数	
				前期	後期	前期	後期	小計	合計
必修科目	ピアノ研究Ⅰ	☆	実技	6				18	30
	ピアノ研究Ⅱ	☆	実技			8			
	協奏曲研究	★	実技	2					
	課題演習	★	演習			2			
選択必修科目	西洋音楽史研究	☆	講義	4				4	
	楽曲分析研究	☆	講義		2				
	論文作成法		講義	2					
選択科目	ピアノ特殊研究	☆	講・実	2				8	
	声楽曲伴奏法	☆	実技	2					
	室内楽実習Ⅰ	☆	実技	2					
	アートマネジメント演習		演習	2					
	コンピュータ音楽応用研究		演習	2					
	楽曲構造特殊研究		講義	2 (前期)					
	音楽様式論		講義	4					
	音楽学特殊研究A		講義	2 (後期)					
音楽学特殊研究B		講義	2 (前期)						
自由科目	学部開設科目			～4					

演奏芸術専攻 管弦打楽専修

履修区分	授業科目名		授業区分	1年次		2年次		修得単位数	
				前期	後期	前期	後期	小計	合計
必修科目	管弦打楽研究Ⅰ	☆	実技	6				20	30
	管弦打楽研究Ⅱ	☆	実技			6			
	オーケストラ研究Ⅰ	☆	実技	2					
	オーケストラ研究Ⅱ	☆	実技			2			
	協奏曲研究	★	実技	2					
	課題演習	★	演習			2			
選択必修科目	西洋音楽史研究	☆	講義	4				4	
	楽曲分析研究	☆	講義		2				
	論文作成法		講義	2					
選択科目	管弦打楽特殊研究	☆	講・実	2				6	
	室内楽実習Ⅰ	☆	実技	2					
	室内楽実習Ⅱ		実技			2			
	コンピュータ音楽応用研究		演習	2					
	楽曲構造特殊研究		講義	2 (前期)					
	アートマネジメント演習		演習	2					
	音楽様式論		講義	4					
	音楽学特殊研究A		講義	2 (後期)					
音楽学特殊研究B		講義	2 (前期)						
自由科目	学部開設科目			～4					

音楽学専攻 音楽学専修

履修区分	授業科目名		授業区分	1年次		2年次		修得単位数	
				前期	後期	前期	後期	小計	合計
必修科目	演習Ⅰ	☆	演習	6				16	30
	演習Ⅱ	☆	演習			6			
	原典講読	☆	講義			4			
選択必修科目	民族音楽学研究	☆	講義			4		4～8	
	琉球音楽論研究		講義			4			
	民族舞踊学研究	☆	講義			4			
	民俗芸能論研究	☆	講義			4			
	西洋音楽史研究	☆	講義			4			
	日本音楽史研究	☆	講義			4			
選択科目	課題研究		講義	2・2 (前期・後期)				6～10	
	音楽様式論		講義			4			
	音楽学特殊研究A		講義	2 (後期)					
	音楽学特殊研究B		講義	2 (前期)					
	琉球楽劇論研究		講義			4			
	琉球舞踊論研究		講義			4			
	能楽研究		講義	2 (前期)					
	アートマネジメント演習		演習	2					
	楽曲分析研究		講義		2				
	コンピュータ音楽応用研究		演習	2					
	楽曲構造特殊研究		講義	2 (前期)					
	他研究科開設科目								
自由科目	声楽実技演習	★	実技	2					
	器楽実技演習	★	実技	2					
	学部開設科目			～4					

音楽学専攻 作曲専修

履修区分	授業科目名		授業区分	1年次		2年次		修得単位数	
				前期	後期	前期	後期	小計	合計
必修科目	作曲実習Ⅰ	☆	実技	6				18	30
	作曲実習Ⅱ	☆	実技			6			
	作曲演習Ⅰ	☆	演習	2					
	作曲演習Ⅱ	☆	演習			2			
	課題演習	☆	演習			2			
選択必修科目	西洋音楽史研究	☆	講義			4		4	
	楽曲分析研究	☆	講義		2				
	論文作成法		講義	2					
選択科目	専門関連実技演習Ⅰ	☆	実技	2				8	
	専門関連実技演習Ⅱ	☆	実技			2			
	コンピュータ音楽応用研究		演習	2					
	楽曲構造特殊研究	☆	講義	2					
	音楽様式論		講義	4					
	音楽学特殊研究A		講義	2 (後期)					
音楽学特殊研究B		講義	2 (前期)						
自由科目	学部開設科目			～4					

■別表第3(第4条の2関係) 造形芸術研究科開設科目

科 目	単 位	学 期	備 考
比較芸術学特殊研究A	2	前期	
比較芸術学特殊研究B	2	前期	
民族芸術文化学研究A	2	前期	
民族芸術文化学研究B	2	後期	
日本芸術文化学研究A	2	前期	
日本芸術文化学研究B	2	後期	
東洋芸術文化学研究A	2	前期	
東洋芸術文化学研究B	2	後期	
琉球歌謡論研究A	2	前期	
琉球歌謡論研究B	2	後期	
民族芸術文化史特論	2	後期	
比較民俗学研究A	2	後期	
比較民俗学研究B	2	後期	
東南アジア文化研究A	2	前期	
東南アジア文化研究B	2	後期	
比較美学研究A	2	前期	
比較美学研究B	2	後期	
映像論	2	前期	
舞台美術論	2	後期	

■別表第4(第9条関係) 教職課程表

専修免許状	科 目 (別表第2に表示)	必 要 単 位 数	舞 台 芸 術 専 攻	演 奏 芸 術 専 攻	音 楽 学 専 修	作 曲 専 修
中学校教諭専修免許状(音楽) 高等学校教諭専修免許状(音楽)	各専修教職必修科目(★)	24	24	4	4	0
	各専修教職選択科目(☆)		6	26	36	30

研究実施計画書

令和 年 月 日

学 生	音 楽 芸 術 研 究 科 専 攻 専 修	学生番号	
		氏 名	
学位論文の別 (右記のどちらかに○をする。)		修士作品 ・ 修士演奏 ・ 修士論文	
指導教員		担当教員	※
(1) 研究実施計画			
①研究テーマ			
②研究目的（研究の背景、芸術、・学術的な特色や独創性等を踏まえ記入する。）			
③研究計画・方法（研究目的を達成するための計画・方法を年度に分けて記入する。）			

黒枠内を記入するが、学生名と指導教員名（担当教員名）は自署によること。押印はしない。（研究実施計画は教員の指導を受ける）

※欄は必要な場合に記入する。

(2) 研究指導計画

年度に分けて具体的に記入する。

研究指導計画書は指導教員が作成する。

（注意）

1. 記入欄が不足する場合は、適宜、用紙を補うこと。
2. 5月末までに研究科長（教務学生課）に提出すること。

第2号様式(第7条関係)

令和 年度 学位審査申請書(演奏)

大学院音楽芸術研究科長		殿	
氏名		学生番号	
所属	専攻	専修	研究室
指導教員署名		担当教員署名	
修士演奏研究計画書(プログラム) ※伴奏・共演者名記入			演奏時間(分)
			合計
副論文名:			
概 要:			

第2号様式(第7条関係)

令和 年度 学位審査申請書(論文)

大学院音楽芸術研究科長		殿	
氏名	学生番号		
所属	専攻	専修	研究室
指導教員署名	担当教員署名		
修士論文名			
修士論文概要			

第2号様式 (第7条関係)

令和 年度 学位審査申請書 (作品)

大学院音楽芸術研究科長		殿	
氏名	学生番号		
所属	専攻	専修	研究室
指導教員署名	担当教員署名		
修士作品名			
修士作品概要			
副論文名 :			
概 要 :			

3. 大学院研究室及び所属教員一覧

舞台芸術専攻	琉球古典音楽専修	琉球古典音楽研究室	仲嶺 伸吾 (安富祖流) 島袋 功 (野村流) ※1 山内 昌也 (野村流) 宮里 秀明 (琉球箏曲)	教授* 教授 教授* 非常勤講師
	琉球舞踊組踊専修	組踊研究室	高嶺 久枝 ※2 阿嘉 修 眞境名 正憲	教授* (兼) 准教授 客員教授
		琉球舞踊研究室	高嶺 久枝 ※2 比嘉 いずみ	教授* 准教授
演奏芸術専攻	声楽専修	声楽研究室	片桐 仁美 五郎部 俊朗 山内 昌也 松田 奈緒美	教授* 教授* 准教授 准教授
	ピアノ専修	ピアノ研究室	小杉 裕一 小沢 麻由子	教授* 准教授*
	管弦打楽専修	弦楽研究室	岡田 光樹 (ヴァイオリン) 林 裕 (チェロ) 市坪 俊彦 (ヴィオラ) 吉田 秀 (コントラバス)	教授* 教授* 非常勤講師 非常勤講師
			管打楽研究室	阿部 雅人 (ホルン) 澤村 康恵 (クラリネット) 倉橋 健 (トランペット) 屋比久 理夏 (打楽器) 荒川 洋 (フルート) 庄司 知史 (オーボエ) 大澤 昌生 (ファゴット) 吉川 武典 (トロンボーン) 池田 幸広 (チューバ)
		音楽学専修		音楽史研究室
音楽学専攻	民族音楽学研究室	小西 潤子 (民族音楽学) 遠藤 美奈 (民族音楽学)		教授* 准教授
		舞踊芸能論研究室	久万田 晋 (民俗芸能論) 呉屋 淳子 (民族舞踊学)	教授* 准教授
音楽学専攻	作曲専修	作曲研究室	近藤 春恵 ※1 土井 智恵子	教授* 准教授

*は指導教員

※1の教授は令和3年3月31日で退職の予定

※2の教授は令和4年3月31日で退職の予定

4. 修士演奏・修士作品・修士論文について

1. 研究実施計画書の提出（5月）

- (1) すべての専攻、すべての年次の大学院学生は、年度始めの所定の期日までに、研究実施計画書を提出しなければならない。
- (2) 用紙は、大学ホームページ（以下大学HP）にて、各自がダウンロードすること。記入は手書き、ワープロ打ちのいずれでも良いが、学生名、指導教員名（担当教員名）は自署によること。押印はしない。（ダウンロードできない学生は、学科室に相談すること）
- (3) 指導教員と担当教員が同一の場合は、指導教員欄のみ記入し、担当教員欄は書かない。
- (4) 学生は、教員の指導を受けながら研究計画を立案し、研究実施計画書に記入する。教員が「指導計画」の欄に記入して学生に渡すので、学生がこれを教務学生課に提出する。提出前に、控えのコピーをとっておくこと。

2. 修士論文等の課題

修士論文等の課題は、専攻ごとに次のように定められている。

修士演奏の内容に関しては、シラパスを参照すること。

舞台芸術専攻	琉球古典音楽専修 琉球舞踊組踊専修	}	修士演奏および副論文	
演奏芸術専攻	声楽専修 ピアノ専修 管弦打楽専修			
音楽学専攻	音楽学専修 作曲専修			修士論文
				修士作品および副論文

3. 学位審査申請（10月）

- (1) その年度に学位の認定を受けようとする者は、所定の期日までに「学位審査申請書（演奏・論文・作品）」を教務学生課に提出すること。
- (2) 用紙は、本学HPにて、各自がダウンロードすること。記入は手書き、ワープロ打ちのいずれでも良いが、学生名、指導教員名（担当教員名）は自署によること。押印はしない。
- (3) 指導教員と担当教員が同一の場合は、指導教員欄のみ記入し、担当教員欄は書かない。
- (4) 「学位審査申請書（演奏・論文・作品）」の提出後に、共演者の変更や辞退等があった場合は、速やかに、変更届を研究科長（教務学生課）に提出することとする。用紙は、本学HPにて、各自がダウンロードすること。
- (5) 修士演奏・副論文の概要は、修士演奏パンフレットに掲載される。

4. 修士演奏・副論文に関する注意事項

- (1) 副論文は次の様式で作成し、任意の表紙に所要の事項を記入した提出票を貼付し、指定された期日までに教務学生課に提出する。提出票の様式は、大学HPにて、各自がダウンロードすること。

- ①用紙：手書きの場合は 400 字詰原稿用紙を使用し、ワープロの場合はA 4用紙を用いること。枚数制限はない。
 - ②ワープロ使用時は、横書き、1行 40 字程度、1頁 32 行程度とし、マージン(余白)は上 38mm、下 35mm、左右 26mm 程度、本文は 10.5 ポイント明朝体を使用することを原則とする。ただし、内容、レイアウトにより適切に変更してよい。
 - ③譜例・図版を添付資料として同時に提出することができる。添付資料は上記の規格に従わなくてもよい。添付資料を別冊にすることは、別冊の表紙にも所定の事項を記入した提出票を貼付すること。別冊の表紙も任意でよい。
 - ④頁番号は必ず付すこと。
- (2) 教務学生課窓口では、「受領証」を交付する。所定の期日・時刻を厳守しなければならない。
 - (3) 副論文審査の過程で、口頭試問を行う。日程は学年暦に記載される。
 - (4) 修士演奏の期日については学年暦に記載されているが、詳細な日時については改めて公示する。
 - (5) 修士演奏の本番当日のプログラムに関する曲目解説等は、各自で用意すること。
 - (6) 修士演奏(学位審査公開演奏会)パンフレットとチラシは大学において印刷する。

5. 修士論文に関する注意事項

- (1) 修士論文の用紙はA 4版で、手書きの場合は 400 字詰め原稿用紙を使用し、ワープロの場合は1頁 40 字×30 行を原則とする。
- (2) 提出にあたっては、任意の表紙をつけ、これに所要の事項を記入した提出票を貼付し、指定された期日までに教務学生課に提出する。提出票の様式は、本学HPにて、各自がダウンロードすること。
- (3) 教務学生課窓口では、「受領証」を交付する。所定の期日・時刻を厳守しなければならない。
- (4) 審査の過程で、口頭試問を行う。日程は別途指定される。

6. 修士作品・副論文に関する注意事項

- (1) 修士作品の様式は自由である。ただし任意の表紙をつけ、これに所要の事項を記入した提出票を貼付し、指定された期日までに教務学生課に提出する。提出票の様式は、本学HPにて、各自がダウンロードすること。
- (2) 副論文については修士演奏・副論文に準ずる。
- (3) 教務学生課窓口では、「受領証」を交付する。所定の期日・時刻を厳守しなければならない。
- (4) 審査の過程で、口頭試問を行う。日程は別途指定される。

7. 論文・演奏等の記録の扱い

- (1) 修士演奏については、大学が、録音または録画により、記録を作成する。
- (2) 提出した修士論文等は返却しない。合格した修士論文等(演奏記録メディアを含む)は附属図書芸術資料館に保管され、だれでも閲覧することができる。
- (3) 修士論文等の著作権は当該学生(共演者を含む)にあるので、閲覧者からのコピー申込については、事例ごとに、著作権者からの書面による許諾が必要である。ただし、一括して了承して良いと考える者は、あらかじめ「学位論文等許諾書」により意思表示すること。審査終了後に、学科室にて確認する。

(注) 所定の時刻は、9時～17時までとする。

5. 修士論文等の審査基準並びに最終試験の方法及び審査基準

1. 修士論文等の審査基準

(1) 修士演奏・副論文

舞台芸術専攻における修士演奏では、伝統的技法の修得及び演奏、演技の完成度、表現力を審査基準とする。また、演奏芸術専攻における修士演奏では、演奏における技術と表現力を審査基準とする。

なお、副論文については、論述の論理性・客観性、研究方法の実証性、実演活動に有益な新たな知見の有無等を審査基準とする。

(2) 修士論文

音楽学専攻における修士論文では、論述の論理性・客観性、研究方法の実証性・独創性、研究史上有益な新たな知見の有無等を審査基準とする。

(3) 修士作品・副論文

作曲専攻における修士作品では、普遍性と独創性の有無とその完成度等を審査基準とする。

なお、副論文については、論述の論理性・客観性、研究方法の実証性、実演活動に有益な新たな知見の有無等を審査基準とする。

2. 最終試験の方法と審査基準

(1) 方法

舞台芸術専攻及び演奏芸術専攻では、修士演奏による公開審査の終了後、副論文作成によって得られた成果と修士演奏との、直接又は間接的な関連等を含んだ口述試験を行う。また、音楽学専攻では、修士論文の提出後に口述試験を行い、作曲専攻では、修士作品の贈面審査終了後に口述試験を行い、審査委員会において総合的に判断する。

(2) 審査基準

審査基準は、学位論文等の当該審査基準に準じ、それぞれ修士演奏・副論文、修士論文、修士作品・副論文を中心として、その関連する分野についての理解度等を観点とする。

6. 副論文について

この案内は、修士修了の要件（履修規程第7条を参照）として副論文が課せられている学生のために、副論文作成等の具体的基準を示すものです。

1. 対象の学生

舞台芸術専攻学生

演奏芸術専攻学生

音楽学専攻作曲専修学生

2. 副論文提出までの流れと指導体制

- ・初年次：「論文作成法」等の選択必修科目を履修してください。
- ・2年次または修了年次：副論文の作成を支援する目的で「課題演習」を設定しています。4月に、課題演習を担当する教員の希望を調査します。事前に専門実技の指導教員とよく相談の上、研究テーマの方向性を定めてください。それに基づいて指導体制を整えます。副論文の作成は、専門実技の指導教員と課題演習の担当教員、そのほか研究テーマのために必要な教員など、複数の教員によって指導します。

3. 副論文提出と口頭試問

副論文の提出は通常 11 月末です（日程に関しては学年暦参照）。関係教員による査読を経て、翌1～2月にかけての修士演奏（学位審査公開演奏会）終了後に、口頭試問を実施します。副論文作成によって得られた成果と修士演奏との、直接または間接的な関連等を含んだ試問です。

4. 評価

修了の要件としての修士論文等は、修士演奏、副論文及び口頭試問を総合的に評価し、主査と副査の合議によって合否を決定します。それとは別に課題演習は、優、良、可または不可の成績評価を担当教員が行い、評価に基づき所定の単位が与えられます。